京城日報
二十三日夕刊
(朝夕刊併せて八頁)
發行所 京城太平町通一丁目 京城日報社

○墺國新聞の警告
獨墺意見疎隔
墺國は露國と戰ふの義務なし

獨逸墺太利兩國間に對露、對土に關し重大なる意見の疎隔を生せり墺太利新聞紙は獨逸が露國に對して再び戰爭を開始せんとするに對し痛く警告せり今其所論を抄摘すれば左の如し
墺國は今や露國と土地を接せざる故(波蘭、小露西亞は露國より分離したるものなれば)露國と戰ふの義務なし墺國の對露戰爭は終了せり而して墺國は是れが再戰を欲せず又米國との戰爭は商業に依りて終熄せざる可からずと(倫敦電報)

○講和條件承諾
露國愈々屈伏す

露都十九日發の公報に依れば過激派政府にては午後五時獨逸政府に對し一旦は其休戰條約違反に就き抗議せしも露國の現狀は一日も早く講和を締結せざるべからざる狀態にあるを以て『茲に一切の講和條件に調印する事を聲明す』との電報を發し露國は非併合非賠償の主張を棄て遂に獨逸の脚下に屈伏せり(哈爾賓特電)

○獨外相の休戰辯明
露國に對し自由行動を執らん

ブレスト最後の會議に於てトロツキー外相の宣言後獨外相キウルマンは左の如く述べたり
休戰は作戰行爲の停止なるを以て休戰期限滿つれば自ら交戰狀態に復すべく又元來休戰の目的は平和條約締結に在るを以て此の目的消滅せば休戰期限經過と共に交戰狀態に復へらざるべからず兩軍の一方が復員せりとて交戰狀態たる事實は實際、法理何れよりも變ずるものに非ず
十三日の大本營會議の結果は露國に對し自由行動を執る事に一致せりとの說高し(ベルン電報)

○獨軍頻りに進軍
墺太利軍テルツク占領

獨軍は十九日朝ドヴィナ河を渡涉しインスク方面に進軍し他の一隊はコヴェル方面に向つて前進しつゝあり同時に墺太利軍亦無抵抗の裡にテルツクを占領せり(倫敦電報)

東京より
在京 一記者

世界思潮の大勢と我が帝國(八)

○聯合國の民族主義に對する見解に據れば所謂他國の虐政の下に在る民族の解放、人爲的に分裂せしめられたる民族の統一を期せむとするもの〻如し、今試みに英國首相ロイド、ヂョージ氏の聲明したる講和の基礎に關する條件を列擧すれば
一、白耳義の政治的經濟的獨立 二、塞爾維、モンテネグロの回復 三、佛國、伊太利、羅馬尼の回復 四、被占領地域の回復 四、墺匈國の民主的改造 五、伊太利、羅馬尼各民族の結合 六、亞剌比、アルメニア、メソポタミヤの民族的國家建設
等に在るもの〻如く次に米國大統領ウヰルソン氏の教書中に臚列したる條件を摘くれば
一、植民地問題は居住民の利害に應じて整理すべし 二、波蘭の獨立 三、白耳義を戰前の狀態に回復し一切其の主權を制限せざるべし 四、佛國の領土は一切占領軍より解放し之を佛國に還附すべし 五、伊國々境の改定 六、墺匈國に對し自由的發達の機會を與ふべし 七、羅馬尼、塞爾維、モンテネグロに對しては外國軍隊を撤去し戰前の狀態に復せしむべし 八、オツトマン帝國中土耳其民族の居住する區域は其主權を保障して干涉せず土耳其人統治下に在る他の諸民族に對しては自治的發展の機會を與ふべし
と云ふ條件を貫徹せむとするもの〻如し、ウヰルソン氏は曰く『米國民は此等の原則に對し其の生命名譽其の他共有する一切を擧げてこれが貫徹を期せむ』と。
○上述の如き英國首相及び米國大統領の主張せる民族主義を實地に適用するは獨墺に對して最後の捷利を制したる後にあらざれば能はざるは勿論なりと雖も獨逸よりはアルサス、ローレン二州を佛國に還附せしめざる可からず墺國よりはトレンチー、トリエスト、イストリア地方を伊太利に還附せしめざる可からず、南「スラヴ」人地方を塞爾維に併合せしめざる可からず、ヴコビナ及びトランシルヴァニア地方を羅馬尼にガリシアの波蘭人地方を再興すべき波蘭に與へざる可からず、ボヘミア、モラウイアのチエツク人地方及びスロヴアク人地方を解放し亞剌比、アルメニア、メソポタミア地方の民族を土耳其より解放せしめざる可からず、其の他民族主義を基礎として墺匈若くは巴爾幹諸邦の間に於ける各民族を解放し國家を改造し其の國境を整理するの根本的手段に出でざる可からず、是れ豈重大なる問題に非ずや。

●船鐵交換進捗
對米交渉開始

米國の既約造船用鐵材と其鐵材を以て建造したる船舶の交換は鐵材一噸に對し船舶重量噸一噸半の割合を以て米國政府に交渉する事となり差當り內地造船能力の調査中なりしが關東側は三菱、淺野、浦賀、横濱船渠及び石川島造船等に於て十五萬噸を關西側は川崎、大阪鐵工所其他に於て十五萬噸合計卅萬噸を向ふ一箇年間に建造し得る事を確かめたるが故に取敢ず遞信省の手を通じ先方政府に交渉を開始せし次第なり而して之が回答は數日中に接受し得べき見込みなるが先に內交渉の成立したる當時の條件たる既約鐵一噸に船舶二噸と及び向ふ半箇年間に船舶の引受を希望せし事情に相違あれば一回限りにて直に交渉の成立するや否やは測り知るべからずと(東京)

●司法官會議

來三月三日より三日間總督府に於て京城、平壤、大邱の各覆審法院長同檢事長會議を開き事務の打合せを爲す由

●米價調節と鮮米
朝鮮には其必要なからん=某當局者談

本紙二十三日朝刊所載の『米價新調節策決定』と題する東京電報を齎らし、之が實施の曉、朝鮮に於ても何等かの措置を執ることゝ成るべきや、否らずとするも同調節策の如何なる影響を朝鮮に及ぼすべきやに就き、總督府某當局の所見を叩く、
▲若くは撤廢を 爲すの必要ありとは、昨年下半期來、內地近來米價の騰貴甚だしきを以て、其調節策として外米の輸入稅引下げに於て頻りに唱導さるゝ處の意見であつたが、愈々之を斷行することに決定したと見ゆる、凡そ事は見樣に依りて、可否の意見は如何樣とも立て得るものであるから、本件の如きも事後或は可否の問題が起るかも知れぬが、兎に角或期間、內地官民の間に講究されて而して別に其不可を唱ふる者も無かつた樣であるから、政府は喫緊なる處置を執るものと見て何人にも異存は有るまい、無論右の方策に依りて
▲幾許の効果を 將來すべきやは、實施後の成績に徵する外は無い、處で朝鮮に於ける米價は今日の處內地よりも四圓餘も安いのみならず、總ての事情が內地と違ふ、即ち米價騰貴の爲めに鮮內住民の最大多數は利益に霑ふのであつて一般消費者に取つても未だ米價騰貴の爲めに大なる苦痛を感ずる程でもない、故に調節策に付て別段の考慮を加へて居ない、尤も內地に於て米價調節の目的が達せらるゝに至らば自然朝鮮も其
▲影響を受くる に相違ない、從來の例に徵するに、內地の米價と朝鮮の夫れとは常に同一步調を辿つて居る、既往十餘年の間に僅二回丈朝鮮高、內地安といふ珍現象を現はしたことがあるのみである、之に由て觀るも內地で然るべく調節が行はるれば、朝鮮も其影響を受けるものと見て差支へはあるまい、殊に現に其必要を認めないから調節策を講ずるに及ぶまいと思ふ、夫れから米、麥、小豆類の輸出を制限し又は禁止することゝ成るであらうと貴紙に報道されたが、之れも對敵通商の取締を意味するものならば別事だが、然も無くして單に物價調節の爲めのみならば
▲前述の理由に 依りて、朝鮮には格別其急務たるを認めれないのである

●土木所長會議

三月五、六兩日間總督府第二會議室に於て土木局出張所長會議を開催さるべく二十二日附を以て各出張所長に出府命令を發せり

●土木主任會議

各道土木主任會議は別項土木出張所長會議に引續き三月七、八、九の三日間總督府第二會議室に於て開會さるべし

●大阪鮮豆暴騰
二十二圓五十錢の新値

大阪に於ける鮮大豆は十七八日迄石十九圓四十錢內外の値を持しゐたるが十九日には二十圓の値を現はし二十一日には二十圓五十錢より二十一圓五十錢の新値となり更に二十二日には二十二圓五十錢を唱へ未曾有の高値となりし旨京城某所に入電あり三四日の間に三圓方の値上りを見たるは珍とすべし其の原因は不明なれど陽氣に伴ない豆の需要增を來し或る一部にて買占めをなしつゝあるため內地市場の需要增進に鮮豆輸送力の伴はざる故ならんと觀られつゝあり

▼影響少からん
有力當業者談

政府は米價暴騰の大勢を抑止すべく暴利取締令により過般來京阪穀市場の買方に戒告を加へたるが其の効果は微弱にて騰來猶往
▲漸騰の氣配 なるより愈々二十三日朝刊東電の如く調節策として輸入關稅の引下若くは撤廢を行ひ同時に有力商人をして外米の大輸入を行はしめ更に米麥小豆類の輸出制限を行ふべしとの事なるが右に關する鮮米の影響に付某有力當業者の談を聞くに內地に於ける米價の調節は外米輸入の關稅輕減により其の入荷を策するを最も至當とすべく又有力なるべし唯其の輸入量が幾何に上るか中流以下に於て
▲生活難の聲 甚だしきも口に美味ならざる外米を如何程食するやの疑問あれど兎に角安價なる外米を多量に輸入するの途を拓かば其の聲のみにても若干米價の騰貴を抑止するに足るべく從つて鮮米にも何程か影響を來し或は値下りを見るかと思はる唯政府の米價調節策は外米輸入の途を容易ならしむるのみに止めず其の輸出をも制限若くは禁止せんとするものゝ如きに付此の方面に於ける鮮米の影響は如何と云ふに恐らく總督府にて
▲鮮米の輸出 を禁止する如き事は滿洲關係其の他の事情上爲し之れ有らざるべしと推せらるゝに付內地米輸出禁止の結果は鮮米の外國需要增進を來し若干朝鮮の米價を煽らずやとも思はれ彼是相殺して現今より米價の値下りを見る事は先づ之れ無かるべく假りに幾許か影響ありとするも內地米價と石四五圓の開きを持する事とて弊を大にする程の事はなからん尚ほ外米の朝鮮輸入は關稅並に朝鮮米安の關係上之れあるとするも多からざるべきか

●疑はしき鈴木久原の横斷航路
朝郵經營の横斷航路の誤りか

鈴木久原西脇三商店が資本金三百萬圓の合名會社を設け四月より二千噸級船にて日本海横斷航路を開航すべしとの東京電報は二十三日朝刊記載の如きが右に付
▲鈴木京城出張所 に就き聞くに恐らく何等かの誤りなるべし本店にてさる計畫のありし事なくあれば元山清津の代理店位は決定する必要並に事業の關係上何等かの通知に接すべき筈なるも全く音沙汰なし更に今日航路を新開せんとせば有利の航路少なからず而して日本海横斷の如き不利なる航路を開くべきか又鈴木は今後は知らず從來久原並に西脇商店と合同事業の經營なくそれ程關係は密ならずと語り全然否認せり
▲朝鮮郵船 會社の當局は全く初耳にて實はさる計畫あらんか四月より朝郵にて經營する日本海横斷命令航路に非常の影響あり早速原田社長に問ひ合せ電報を發し返電を待ち居れり何れ該開航路の疑はしきは二千噸級船一隻にて月三回の日本海横斷並に浦潮往復は困難なると本社を敦賀に設け支店を横濱大阪神戸東京に置くと云ふ如く大規模なるは如何かと思はると語り更に
▲某消息通 は曰く久原鈴木社の日本海航路經營說は朝鮮郵船會社にて總督府の命を受け四月より開航する日本海横斷航路の誤りなるべし多分久原鈴木西脇の如き北鮮に關係深き商店は朝鮮郵船の横斷航路により便益を受け歡迎しつゝありと云ふにあらずや何となれば朝郵は年額三十萬圓の補助を受けてさへ其の經營に難色あり然るに一會社が何等國家の保護なく極めて不利なる横斷航路を經營すべしとは思はれず

●商業部委員會
營業利益步合査定

京城商業會議所にては二十一日午後一時より臨時商業部委員會を開會先般府より調査方を委託されたる營業利益步合に關する件を慎重審議する所あり要領は府內に於ける米穀、金物、酒、醬油食料雜貨、小間物、藥種、履物、吳服太物、時計、貴金屬商其他數十種の營業に就き卸小賣各別に收入又は賣上金額千圓當り利益步合を算出査定するものにして營業者金は總て自己のものを運用するものとし別に金利等を控除せず而かも營業金を控除し純益に據つて算出すべきものたりしが結局商業部委員會にては審議の結果各業名別に前述の利益步合を夫々査定したりと

◎ロ將軍々事指揮

英國下院にてボナーロー氏は發表して曰く『ロバートソン將軍は國內東部の軍事指揮權を執る事を承諾せり』又ボナーロー氏はアスキス氏に答へて曰く『ロイド、ジョージ氏は激しき惡寒に冒されつゝあるも十九日は議會に於て演說を爲し得べし』と(倫敦電報)

◎敵國宣傳長任命

ノースクリツフ卿は敵國宣傳長に任命されたり(倫敦電報)

◎陸軍豫算案計上

陸軍豫算案には五百萬の兵に對する經費を計上せり(倫敦電報)

◎獨俘虜活動準備

オムスクに於ける獨逸の俘虜は、悉く武裝を爲して同一場所に集合し目下活動を開始せんとしつゝあり(哈爾賓特電)

◎四川督軍の窮狀

四川督軍劉存厚氏は中央政府が援軍及び彈藥を供給せざるを以て雲南軍と和を講ずるの已むなきに至るべしと報じ來る(北京特電)

◎石原博士通過

旅順工學堂石原博士は二十三日朝著釜午前十時半發の列車にて北行せり(釜山特電)

●仁川學校組合會

仁川學校組合は廿三日午後一時より會議所樓上に於て開會專修豫科復活に關する件及び大正六年度豫算追加の件を附議したり

●大正水利竣工式

昨年末竣工式延期となりたる平北龍川郡の大正水利竣工式は來る四月下旬頃擧式の豫定にて其々準備中なりと

●早川少將出發

入京中なりし第三十九旅團長早川新太郎少將は二十三日朝出發元山に向へり

●高橋武官東上期

高橋總督府附武官は二十五日午前八時四十分發東上の筈

●岡本技師歸京

汝滿津に於て解氷期後のため危かりし岡本遞信局工務兼電氣課長は旅具流亡のため前途の行程に支障を來したるため二十四日午後五時十分南大門驛着列車にて歸任すべしと

●朝郵幹部下仁

朝鮮郵船吉田專務松崎營業川田文書安藤會計各課長は二十三日午後仁川東本願寺に擧行せし應水丸遭難者追悼式列席のため下仁せり

●支那交通部員下仁

滯京中の支那交通部員一行十三名は廿三日朝南大門發仁川に向ひたるが同地一泊見學の上廿四日午前八時四十分南大門發釜山に向ふ可しと

●小原長官快癒

病氣引籠中なりし小原農商工部長官は經過良好四五日中に出勤することゝ成るべしと

□重要電報 欄外にあり

人事消息

▲齋藤營林廠長 二十二日附を以て出府を命ぜらる
▲永井松次郎氏(土木局仁川出張所長)▲金谷太郎氏(平壤同)▲野口耕一氏(元山同)▲吉村信太郎氏(釜山同) 出張所長會議の爲め二十二日附を以て出府を命ぜらる
▲三井榮吉氏(總督府技師) 二十二日附を以て黃海道管內に出張を命ぜらる往復六日間の豫定
▲野口文郎三氏(同上) 二十二日附を以て忠淸南道管內へ出張を命ぜらる往復十三日間の豫定
▲武田總太郎氏(勸業模範場技師) 二十二日附を以て黃海道へ出張を命ぜらる往復七日間
▲鏡保之助氏(同上) 二十二日附往復七日間の豫定にて大邱へ出張を命ぜらる
▲櫻井增治氏(土木局仁川出張所技師) 二十二日龍山へ出張を命ぜらる
▲小倉武之助氏(大邱電氣會社長) 二十三日入京山本旅館へ
▲島崎龍一氏(島崎病院長) 歸省中の處廿二日歸京

彼れ此れ

◆雲南の唐繼堯は、國家統一の途は、分權に在りと主張し、江蘇の李純は、政府に送金を肯せず。各督軍は、依然として、群雄割據を計畫するに似たり。人をして宛然、春秋戰國時代の、再現を思はしむ。袁氏歿後の支那を見れば、黎元洪君は、梁山泊に於ける晁蓋に似たらずや。無邪氣能く群心を收攬し得たるも、手腕家に非ず。黎君沒落後の馮總統は、晁蓋歿後の宋江か。然ども馮氏に、宋の經略あるも、其の統御力の、及ばざるものあるが如し。又た多事なる哉。
◆米紙曰く、歷史は繰り返すものとすれば、露國は結局、他國の支配下に立たざるべからずと。成る程現下の露國は、宛然九世紀中葉の、狀態に髣髴たり。斯く見來れば、露國の動亂にも、却々興味少なしとせず。
◆露國過激派の、中產階級征伐は、我邦の社會事情とは、全然反對なるが如し。夜陰覆面して、借金を神妙に、返濟せる盜賊あり。紙製彈丸の、金屬性彈丸よりも、損害を與ふるの度、大なりと云ふに等しく、世には、理外の理も多きもの哉。

購買 臨時土地調査局
本局印刷用紙(美濃四百判)拾六萬武千五百枚
詳細ハ武拾武日以降ノ朝鮮官報ニアリ

生徒募集
本年四月入學セシムベキ第一學年生徒約五拾名ヲ募集ス詳細ハ二月八日以降ノ朝鮮總督府官報又ハ本分敎室ニ付キ承合スベシ
大正七年二月
京城中學校 大田分教室

生儀歸省中の處本日歸院從前通り診療に從事仕候
京城旭町一丁目
島崎病院 院長 島崎龍一

京城古市町 電話二七四六番
畑硝子工場 主 畑兒六
弊工場特製入墨エキス旗に限る其他一般の御注文に可應候

電話開通
參一四三番
京城府三坂通り
藤勝組 京城支店

富の道しるべ
山縣五十雄 村上唯吉共著
京城太平通 京城日報社代理部

釜山商店案內

オノエたび
朝鮮代理店 各地に販賣店あり
釜山 島田糸店

長岡商店
釜山本町

南鮮特約店
福榮商會 釜山辨天町
發賣元 上西酒店

洋酒 罐詰 糖粉 卸商
あづまや 釜山

雜貨問屋
明治屋本店

和洋折衷は不經濟

◆内地で流行る新建築法◆

＝日本風に鐵筋コンクリートで防火工事＝

東京帝大工科大學助教授 工學博士 關野貞氏談

二十二日朝入港の郵船香取丸にて南北支那及び印度ペシヤワル、デリー、カルカツタ、セイロン方面の建築調査の用務を帯び出張の關野博士は車中に語つて曰く

日本に於ける住宅は總て避暑的であつて朝鮮は避寒的である、世界如何なる土地に於ても夏季は空氣が乾燥し冬季は濕潤であるに反し我が日本は夏季に於て濕氣ある事を見る故に日本の建築法は其分配上にも依るが大部分は

■氣候的關係に基因する建築法を採りて開放的で通風と云ふ事に重きを置いてゐる亞熱帶濕度に於ても朝鮮より低下を示して居る場合でも暑さの知覺を餘程多く受けるのは即ち日本特有の氣候である、所が朝鮮は之れと相反して居る爲め

■温突を作り構造としても壁を厚く天井低く出來る限り部屋を小さくし從つて二階造りを見ず徹頭徹尾冬向に作られて居る、而して特有性の氣候に左右されて居る事は衣服を以て見るも明かである、西洋は勿論朝鮮に於ても則ち防寒的で假令

■夏の眞盛り汗の滲出するを覺ゆるも空氣が乾燥して居る爲めに一度微風でも吹いたならば忘るゝ事が出來るのである、日本人が行儀が惡るいと云ふ事は則ち世界に比較しては兎も角日本の氣候には最も相應したものである斯うした事が住宅及び衣服等に於て

■日本特殊の形式を持つ原因である、先年印度人が日本へ來て『恐らく世界中に於て日本位暑い處はあるまい』と云つた言葉は尤も味ふ可きものである、一體日本に於ける住宅建設は木造本位―坐臥本位―避暑的―と云ふ事が三要素となつて居る處が近時木材供給の不足とか防火的とか永久的とか云ふ事が

■變遷の第一義となり且つ公共的生活が一般に西洋風に變つて來る、從つて坐臥は立臥を要し、食料品に迄も和洋折衷を施すると云ふ事になり現在の日本では一部は殆んど西洋式に準じて居る位である、然し和洋折衷と云ふ事は避暑的を根本とする日本に取りては

■甚だ不經濟である所謂二重の生活費を要する事になる、目下日本で新しい建築としては從來の日本風を保持して鐵筋コンクリートを用ひ防火工事を施して居る處もあり外觀を洋風として室內は全然日本風と爲るものもあるが何れにしても日本の住宅問題の

■解決は研究を要する點に朝鮮に於て日本風を其儘に建築すると云ふ事は不便不經濟な話である、衛生上の傾向はあるが朝鮮に於ける温突は暖室法として簡單にして且つ經濟上恐らく世界中に其の比を見ない、之れ等を應用して理想的住宅を建築する事は最も必要だと思ふ(釜山)

某重大事件取調進捗

船鐵成金等護送さる

某重大事件に付き大阪地方裁判所檢事局にては嚴密裡に取調べ進捗中なるが船鐵成金の某富豪は既に東京へ護送されし模樣にて尚ほ又神戸各銀行帳簿に付き預金者の氏名、預金額並に送金等に付き取調をなせり(大阪特電)

詐欺團事件

被害額十數萬圓

名古屋地方裁判所檢事局にては大阪及び某縣に亘る詐欺團事件に付き目下大活動開始中にて右の被害金額は十數萬圓に達する由(大阪特電)

留紙幣僞造者拘引さる

愛知縣中島郡長岡村當時朝鮮咸鏡南道北青郡四館面西里雜貨商仁比康義(三〇)は昨冬來大垣に宿泊朝鮮成金を稱して豪遊せるが右は留紙幣を僞造して詐欺を働かんとせし兇漢なる事發覺し當地にて拘引せられ取調中なるが右の同黨者朝鮮及び敦賀に潜在するならんと想像さる(大垣電報)

大阪市債賣出

大阪市債五萬四千圓公金取扱銀行にて引受け賣出す事に決定せり(大阪特電)

和歌山の火事

廿二日午前零時二十分和歌山市上町宇野新吉方工場より出火し十二戸燒失せり(和歌山特電)

早大野球部來

早稻田大學野球部遠征團は廿三日丹後丸にて神戸來著(大阪特電)

疑問のトランク

嫌疑を以て某筋の監視の下に入京中猶ほ朝鮮ホテルに滯在中なる瑞典人ネアンダーの所持せる疑問のトランクは相方協議の上二十一日憲兵隊司令部の手に依託されたり

空相場檢擧か

全州支廳檢事局は二十日突如として全州市內某方面に就き活動を開始し某々氏等の帳簿を檢閲する等ありたり事態容易ならざるもの如く多分空米相場に關するものならんと噂せらる(全州)

肺ペスト

京漢沿線の狀況

京漢鐵道沿線に於ける肺ペスト發生狀況を聞くに

◆山西縣下 肺ペスト發生地は柏樹(ペンシン)村及び後古濟村(ホウクドウシン)の兩村にて柏樹村は一月十九日初發以來二週間に六十名の死者を出だし其後二月十三日同村全部檢病調査の結果四名擬似症を發見したり

◆高邑縣下 一月下旬以來二月十四日迄に既に十九名の肺ペスト患者の發生を見たり

◆京漢線の客車は北京より高邑附近に至る途中小驛には停車せず停車驛に於て檢疫上必要なる設備を爲し又病院車四輛を新造し萬一に備へたる等比較的施設整ひ防疫計畫は先づ適當になされつゝありと

▼醫官支那出張

肺ペストは支那京漢鐵道沿線に於て猖獗の兆あり漸次北京に向つて南下しつゝあり此儘にして推移せば

◆朝鮮に於ても寒心に堪へざるものあるより警務總監部衛生課に於ては目下之れが防疫計畫中なるが彼地に於ける防疫實地狀況視察の爲總督府醫院より千葉醫官廿二日出發警務總監部より原衛生課技師廿三日朝出發安東、奉天、北京、張家口、正定、太原等に向け往復三週間の豫定にて出張したり

浦項の火災

△全燒三十五戸 △男女三名燒死

去る二十日午後一時十分慶北浦項憲兵分隊官舍內迎日郡竹南面櫻規羅伊(二〇)方より出火し折柄の西風に煽られ漸次其の勢を增すより浦項分隊よりは憲兵一名補助員二名現場に急行し洞民三百餘名を指揮して極力防火に努めしも風は益々烈しく加ふるに水利不便なりし爲め遂に朝鮮家屋三十五棟を全燒し鮮人男二名女一名燒死するに至り翌午前六時三十分漸く鎭火したるが原因は通行人が門內に煙草の吸ひ殼を投げ棄てたるものが同所に積みある藁稈に燃え移りしものなるべく損害は約二千五百圓に達する見込にて詳細は目下調査中なるが右火災に依り罹災の鮮人約百五十名に對しては同郡廳に協議し救助中なりと(大邱)

指紋で舊惡

京都市三條通右門町指物大工柴田良一(三〇)は去月十日鎭南浦に流れ來り下宿屋にて同宿人のマントを窃取し鎭南浦支廳に於て先頃懲役四月に處せられ現に服役中なるが疑ひあり鎭南浦署より警務總監部に照會中なりし指紋法に依り彼れが內地以來前科五犯の曲者なる事判明せり即ち此奴は滋賀縣生れにて大津第九聯隊に入營中窃盜、横領、傷害等にて軍法會議の判決を受けたる外朝鮮に渡りても海州平壤等にて處刑されたる事あり

♣七面鳥 ―奬忠壇にて―

白米値上

一升に四厘

白米小賣値段又復一升に付き四厘値上す(大阪特電)

酒を造つた罰

慶北聞慶郡龍岩面內西里の里民十七名は元同里長たりし崔在德(四三)の名義を以て酒造免許を受け正月其他祝儀用の酒を密造し酒造稅金は十七名にて分納し居たる事發覺し本月十三日聞慶憲兵分遣所に檢擧さる(大邱)

美人間諜(二)

容姿花の如き

先づ瑞西の新聞が騷いだ『ピユーロー公が目を付た美人』！千九百十四年の七月下旬瑞西の諸新聞は

◆艶麗花の如き一貴婦人の寫眞を麗々しく掲げて下の樣な記事を掲げた。

高貴に生れ美と富とチャームを兼ね備へた若い未亡人ヒルダ、フオン、シアウンベルグ伯爵夫人が今度ベルンに移り住むことになつた……而して其の

◆評判は忽ちベルンの町々に充ち何れも之が何人かと云ふ事に就ては疑を挾まなかつた花の樣な若い未亡人と云ふのが此の第二流のベルン市民の好奇心を盛に煽つたものらしい處が千九百十四年の七月獨帝カイゼルが其寵臣と而して維也納の最高官憲とボツタムで會商して愈々

◆砲火を開くべく決定した日から丁度四日目の事である伯林發の一等列車に上品で而して華美なつくりをした一人の貴婦人が乘り込んだ何となく其艶な姿に強く人々をチャームして居た事實に於て瑞西の諸新聞の記事は此の一貴婦人の行動を記載したものであつた婦人は新聞紙の傳ふる如く

◆ヒルダ、フオン シアウンベルグ伯爵の未亡人である此の婦人がベルンのカプレシー莊に著くや否や間もなく今回の大戰亂が勃發したのであつた當時のベルンは人も知る通り歐州各國亡命者の巢窟で諸種の秘密が行はれて居た當時レーニンの如きは自由戀愛同盟とでも云ふ樣な一種の

◆秘密團體の主腦であつた牛眼を著た新西蘭の將校も居れば和蘭運動に來た白頭の土耳其の高官も居た實際百鬼夜行の都であつた而してベルンは獨逸のピユーロー公の好獵地であつて佛蘭西の彼に刑を宣告せられた賣國奴のボロパシヤと關係を以て居た佛蘭西の

◆前首相カイヨーやスクーメルなども此處に邸地を持て居たがピユーロー公が毎時彼等を巧みに捕へたに反しカイヨーもスツールメルも毎時ピユーロー公に捕はれに來たのであつた此の亂れ亂るベルンの町に一人の

◆露西亞の美人が居た其名をワシルチコフと云つて年も未だ若し容貌も露西亞婦人に似合はぬ美人であつたピユーロー公は早くも此美人に目を付けたのであつた

記者の手帖から

▽お土産ぶくろ

二三日前內地から歸つた末松警務課長の土産話し『時局の影響で內地の景氣は實に素晴らしいものだ、殊に工業の新興したことは驚くばかりで早い話しが東海道沿線の片田舍、僅か五十戸位しか人家のない土地にでも

◆◇煙突の一本や二本立つて居ないところはないと云ふ位、從つて職人なぞも却々傭工合が好いらしく、下手な役人なんかは迚もおやかないが其足許にも寄り付ける事ではない、吾輩は東京以外の地は見なかつたが東京邊りでは段々巡査の

◆◇素質が惡くなつて來る……である、と云ふのは矢張り世間の景氣が好いからで、轉業者の多い割合に志願者が尠ない──結局素質などを彼此と詮議する暇はなく、ポツト出の田舍者であらうが何んであらうが志願さへすれば直ぐ採用すると云ふ風だからである、世の中の事は何が仕合せになるやら不仕合せになるやら全く判らぬものだ

◆◇物價の高い事は又驚く程で卑近な例だが大根一本が十七錢もすると云ふから其他は推して知るべしであらう、夫れでも高い安いを言ふ者はない、ドシ／＼賣れて行く、飛ぶやうに賣れて行く、詰り金錢が多いんだね、けれども一方には又夫れ丈生活難の聲が高く一般の

◆◇氣風も著しく變つて來た、一にも金二にも金、金さへあれば……と云つた風に極端な拜金宗と化し血で血を洗ふ位は平氣なもの、斯樣譯だから些とも油斷が出來ない、愚圖々々して居られない、一寸街路を歩るくにも恐ろしく前風みにチョコ／＼と歩るく、男も女も老人も子供も──否や歩るくと云ふよりは寧ろ

◆◇走るのだね、夫を吾々が見ると恰度弓弦を放れた矢のやうに、落著くところは何處であらうと唯だ邁進すれば好い、格別理由は知らぬが邁進しなければならぬやうな氣がするから邁進するまでの事だ──と云つた風に映る、吾々は迚も斯樣

◆◇忙がしい土地には居れない、そこで內々怖氣付いてコソ／＼朝鮮に逃げ歸つた譯さ、ハツハヽヽ』。

青年會々則變更

同會は從來よりも一層京城管理局との密接を計り益々此趣意の實現を期する爲め今回會則の一部を改正して新に左の役員を推薦し大に活動する所あるべしと

會長久保要藏、評議員川江秀雄、同黒澤明九郎、同安藤又三郎、同加藤正英、同岩谷[illegible]五、總務丹羽清次郎

群馬縣人會

在京城群馬縣人會有志は來る[illegible]日に縣人會を開催する由希望者は會場に申込むべしと

島崎病院長歸院

旭町一丁目島崎病院長は實父歿一氏逝去の爲め郷里佐賀縣に歸省中の處二十二日歸院從前通り診療に從事す

讀者文藝

（一等には五十錢の商品券を差上ぐ）

▲謎『露西亞とかけて』

○めくらの掃除ととく心は先を見ずに掃いて(廢帝)しまふ(一等) 京釜線深川驛前 山崎又次郎

▲火の出の鑑と解く心は何が出るか分らぬ 京城 一星

▲オサンドンの化粧と解く心は何時もごて／＼ 京城 芳南生

▲思ひ止つた自殺ととく心は換(?)をもてあます 龍山 鳥石

▲透りかけの琴と解く心はドー鳴る(成る)琴 黄金町 兇丹

▲運命と解く心はどうなるか先が解らない 明川 大羊

▲孔乏人のリウマチス患者と解く心は治(病治)も出來ず益々困難に陷る 舟橋町 正一

▲あわて武士と解く心は上下一致せず 櫻井町 [illegible]水

▲熱病と解く心は手がつけられん 逢安 [illegible]きん

讀者文藝 課題及募集規定

一、募集規程 ▲用紙は端書 [illegible]

商況

東京期米特電 [illegible]

兵庫期米 [illegible]

大阪三品特電 [illegible]

大阪株式特電 [illegible]

大阪期米特電 [illegible]

下關期米特電 [illegible]

雜・報

◉正米氣保け [illegible]

◉一轉瓦落を報じ正米市場 [illegible]

◉一頓挫を來し果け氣味 [illegible]

◉新調節策と人氣 其の效果は關少 [illegible]

税引下の程度禁輸の範圍等 [illegible]

一般自制力の度合相待 [illegible]

麥類又高し 事實十七 [illegible]

◉圓に手合 大麥更に二十錢方締 [illegible]

◉機械油暴騰 外油一圓十錢高 マシン油一圓十錢高 シリンダー一躍三圓七十錢 [illegible]

又內地油の波動 免れざる揮發油 [illegible]

◉製粉荷況案じ 強硬の傾 前約品は頗る多 早晩在荷の過剩 [illegible]

◉白米値上り 二十四圓七十錢約三十錢方引上 [illegible]

◉空樽と空罐 [illegible]

南大門の週穀 [illegible]

仁川正米 [illegible]

安人氣を唱へ [illegible]

釜山穀物(廿二日) [illegible]

仁川期米 二十三日前場(下避ろ) [illegible]

釜山水産市場(二十二日) [illegible]

市場雜觀 [illegible]

本的に觸る、得て其の根本的効果 [illegible]

米穀貴賣之業內遂上 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町 電話長[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町一丁目 今仲買店 電話長五三六番

仁川取引所 二十三日の四月限 [illegible]

大阪期米 [illegible]

天氣 晴一晴 [illegible]

哈爾賓支那側近況

◇支那側の勢力挽回と東清鐵道◇
◇鐵路警察局組織と支那兵の撤退◇

哈爾賓に於ける東清鐵道長官ホルワット將軍の募兵計畫は當初の事情のために行惱みとなり居ること既報の如くなるが其後長春赤鐵路警察に達せし情報によれば同計畫は漸く具體的に進捗して既電せし如く漸く具體的に實行を見つゝあるが如し。哈爾賓に於ける募兵數が一師に增加せざる一事が實現期日を遲延せしむる理由にして孰れ遠からず實現するゝ事實とする要するに時日は全く未定に屬せり。然るに該東清鐵道守備隊は

▲露支相半數を出す その條項あるが故に露兵が事實上半數に達するを得ざりし場合は果してホルワット長官が支那兵多數なる守備隊を組織するに同意するや否やは疑問なり。又同守備隊司令官が露國將校サモイロフ之に任ずとの規約なれば同氏も事實上都合ある勿論なれば、結局

▲露兵の成功を 見るまでは實現されざるものと觀るべきか。然かも此の募兵成績の傾向が良好に向ふ模樣なしとせば遂には募集衞兵の待遇上に何程かの寬大なる條件を發表するに至るべきか。元來東清鐵道條約なるものは條約としては格別支那側の屈辱的條件と云ふべきもの多きに非ざれば今回哈市に於て支那側の勢力挽回を共に一時的なるべきも漸時に

▲條文の効力を現 はし來り在來東清鐵道督辦なる椅子けし全くの名義のみにて何等の實力なかりしものが近來其の實を多少とも發現せんとの努力は支那側の極力致す所にて今回新に哈市に東清鐵道督辦駐哈出張所を設置するの運びに至れり現督辦郭宗熙氏は即ち吉林省長の兼任に關し居れるが郭氏は先般來哈市滯留に留まり諸事露國側と打ち合はせを終へ、今回該出張所を哈市商埠地內なる黑龍江省交涉局內に設置し、元吉林交涉使傅疆氏は副督辦として

▲實務を經理する の任に當れり。因みに同督辦廳出張所は元來吉林交涉局內に設けらるべき筈なるが、同局は先般燒失せしため近隣なる黑龍江省交涉局內に設けらるゝに至れるなり。同市に於ける支那側警察局組織の計畫は漸く實現せらるゝが如く、局長は現任濱江縣知事張曾榘氏之を兼任し、現任同市商務會警察何某氏をして事實上事務を處理せしむる豫定なり。而して同局使用の巡警は二百名にして必要に

▲應じて四百名に 達す を得と云ふ規定なるが、同局の云ひ分としては採用巡警は現在哈市に在る者の中より成績優良なるものを選拔し、之に現に吉林より派遣中比較的教育ある者を特に勤務せしむる豫定なれば、此の事實行の曉には勿論現在哈支那兵の撤退は行はるゝが故に、在來支那兵入哈嫌厭は耳にせし橫暴云々の世評は遠からず一掃さるべしと云ふにあり、果して此の選拔巡警が外國人に對して如何なる程度に常識を有するや否やは暫らく注意して見るべし

長春より啓上

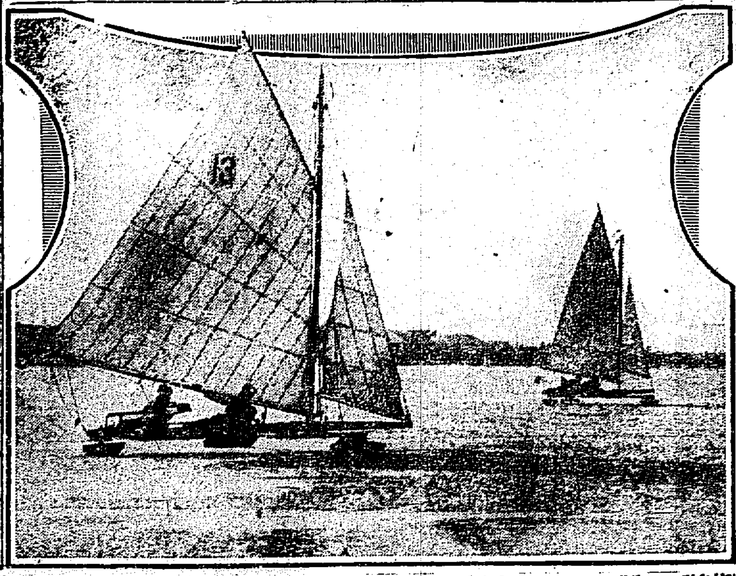
農作物　景氣よき舊節季＝不可思議な小洋票＝昨年の

▲長春城內支那側の舊節季は意外の好景にて豫期せる如き倒產者も出さず先づは無事に越年せるは經濟界の爲賀せざる可らざる事なりされど一般經濟界の中樞運中は前年の日支兩國民の上調子なりし波動が本年は必ず來るべき事を憂ひ尙ほ現今の如き露西亞政情の混亂よりして生ずべき錢貨の暴落を豫想し長春經濟界の大警戒を要する年なりと稱し居れり

▲近頃吉林省には一種不可思議の小洋票を發行せり、そは彼の吉林官銀號をして吉林官帖を兌換すべき小洋票と稱す實體不明の兌換券にして盛に市場に流通を計り居るも如斯き變體の紙幣が市場に歡迎せらるべきにあらず現に小洋本位を以てせる吉長鐵道に於てすら該票の收理を拒み居る次第にて吉省が何故如斯き變體の物を發行せるやと云ふに財政缺乏の同省に於ては官帖を增發するは市價暴落の虞れあるを慮り一つは奉天省に於ける小洋票發行を停止し大洋票を以て本位となし彼の外人に對する兌換を制限せるよりきればとて大洋票の多く流通するは再び兌換問題の虞あるより密かに吉林省の此の變體なる小洋票を奉省に入れて以て大洋票の外溢を防ぎ居れりと稱せられ居れり

▲昨年に於ける滿洲の農作物は播種時旱魃にて惡ひ秋苅時連續せる降雨に害せられたるより不作を傳へられ居たりしに長春に於ける昨今の大豆出廻數は案外多く前年長春驛より南下せる總數量四十萬內外なりしが現狀より推せば今年は約四十五萬噸にも達すべしと云へるが之れが原因とも見るべきは年々耕作地域の擴張せらるゝと一方北滿物の非常なる豐作なりしによるものなりと稱せられ居れり

▲近時母國豪商の吉林省に著眼する者頗る多く種々の手蔓を求めて奧地視察に向ふ者相次ぎ來るが其の多くは礦山或は森林に著眼せるもの、如く日支合辦を以て企てられ居る事業は日を逐うて增加せる狀態に在り故に日支兩事業家により滿洲の富庫たる吉省の富源は追々に開拓せらるべし(十四日)



一日で愉快な冬の湖は白銀の如く張り詰めた近河上をヨットで走せる事である然らば此の愉快は鳥渡他では求むる事の出來ない興味がある

露國は何うなるか

(政治の現狀と經濟狀態)

◇亂麻の如き裡に◇
◇多少の秩序あり◇

群雄割據なる語は吾人が歷史上に於て觀る所なるが露西亞の今日は形式の差こそあれ所謂古の群雄割據時代とも謂ふべきか其何れが正統の主腦者なるか殆ど適從に苦しまざるを得ざるなり中央の事は姑く措き當地方のみに於ても特に最近に至りて種々の行政團體設けられ其權能職責等之を識別する能はざるなり殊に沿黑龍州代理官ルサコーフ氏辭任前に各州各都各市に地方議會設けられたるが地方議會以外に市には從前の市會あり革命派では勞兵會を始めとして軍事委員會あり今回ハバロフスクに於ける極東委員會は極東に於ける唯一の中央政府代理者と認められ財政部、教育部、軍事部、農業部、輸送部の五部に分ち各主務を置き宛然地方政府の如き形を示せり又トムスク市に於ては西伯利亞議會開かれ各州より代表者を出して是亦各部主務を置き其組織は西伯利亞政府とも見るべく此地各種の團體職團あり從つて所謂政令二途に出で朝令暮改何が何やら一向了解に苦しまざるを得ざるなり斯る間にも從來の官憲は從來の法律に依りて其職責を律するもの、如く群雄割據の割合ひには秩序は依然たるものあり何れにしても早く統一する所なくば支離滅裂の恐慌時代を免れざるならんか

◇經濟界も支離滅裂

鐵道は亂脈となりて東清烏蘇里兩線の如きは兎に角當地歐露間の貨物輸送は全く杜絕し通信の如きも甚だ不確實にて郵便よりも遲れて到著する電報あり各銀行は中央との交通杜絕の爲め流通紙幣拂底し拂出を一箇月一人千留に制限せるより日用品小賣業の外は商業は全く杜絕せり唯此間輸出業者のみは多少の業を繼續し居たりしも支那府の輸出禁止と共にそれすら全く不可能となり今や各商人共は座食の有樣なり此狀態が茲四五箇月間繼續せば破產者續出すると共に內地の如きは饑餓に陷り人々相食の狀態を呈するならんか思へば露國の現狀は泥舟を湖上に棹すが如き感あり

仁川の艀船數

仁川に在る現在の艀船數は何隻なるか隻數で云へば全部で百十一隻之を噸に換算すれば小なるもので二三十噸大なる型で八九十噸なりとすれば平均四十噸と見て差支へなかるべく然る時に其の噸數は實に四千四百四十噸の多數となるのである此の外

◆石材運搬用として◆

三十六隻があるから之等の船を合算すると尙ほ多數になる然し其現在荷役に使用し得る數量に到りては甚だ僅少である即ち此の百十一隻の中には漸次使用の出來ぬ程度になつて引上げられたものもあれば破損して居る船もある而して修繕中もあれば又沿岸の航海を專務として

◆合ひ間合ひ間に◆

荷役をすると云ふ所謂副業の艀船も在る之を以て先づ其の現在本船の積出しに使用し得べき數量は先づ半數の六十隻と見て之を一隻四十噸平均とすれば二千四百噸は現存する事になる但し實際はまだそれ以下で先づ二千噸と見たら大差ないだらう仁川の艀船二千噸とすれば汽船の入港荷揚げ量も先づ二千噸が極度である普通時に於ては一寸之で差支のないが少し船舶の輻輳の好い時になると矢張り多少の困難を其時に免かれぬだらう

久原北滿に活動

西伯利亞特に黑龍江省沿岸に於ける砂金鑛の豐富にして有望なるは夙に有名なる所なるが此方面に最も早く著眼せしは實に久原鑛業株式會社にて昨年三月以來社員を派して調査せしめ露國人と共同經營の契約を結びたるが多分本年には夫々實行の運びに至るべき狀況なり西伯利亞の金は輸出禁止品なる故に金塊を其のまゝ日本に輸出することは困難なるも經營上の利益を正貨にて日本に送附すれば事實上地金輸入と同一の結果となるべしと

黑龍江省と砂金

黑龍江省砂金の主要產地は大黑河及び羅北縣の西南等なるが大正五年度に於て大黑河より愛琿稅關を通關しハルビンに向け輸送されたる金條及び砂金は六百六十九萬七千二十ルーブルにして(日貨二百三十一萬三千八百四十三圓)四年度より三百萬圓餘の增加を示せり又產地に於て密賣せらるゝもの及び坑夫等が巧に隱匿して他に輸出するもの其他稅關を經ざる者等を合算すれば少くとも一千五百萬圓が

台所の一くふう

◇納豆のライスカレー◇

[illegible]

下らざるべし而して大正六年度の產金額は從來の狀況に鑑み前年度よりも一層增加せる事疑ひなしと

下級社員昇給繰上

鐵道會社にては時局の影響に由る諸物價の騰貴より引いて下級會社員の生活難疾呼の聲と其の動靜とに鑑みる處あり傭人定期昇給を一箇月繰上は二月十六日附を以て昇給實施の旨各課所に通牒したり猶今回の昇給は時日に於て一箇月繰上げを爲したるのみならず普通平時の昇給額より二割乃至二割五六分を增加せるものにして平年の昇給額約五六萬に比し今回の增給は實に四十六萬圓餘に上り平時の倍餘に當れりと猶各人の昇給割合に就きては各課所長の銓考に委するは勿論なりと

安東監獄新築

從來支那安東縣監獄は設備不完全加ふるに狹隘を極め囚徒の收監に窮々たるの狀態にて現に本年正月の如き一箇年未滿の囚徒六十餘名を收容する獄舍無く止むを得ず之等囚徒を放免する等危險極まる彌縫策を取り居たるが忽ち之等囚徒の橫行する處となり爲めに當地日支市民の被害頻々として續出し殆んど手の著け樣なく支那當局者も困憊し居たるが愈々當地支那監獄長鹿耆氏は之が新築を決行すべく其筋へ申請中なりしが此程奉天當局警察廳より調査員を派し詳細取調べを了し結果安東縣東頭子に新築を爲すに決し近々工事に著手すと

浦鹽近音

▲外人保護 ウエルサリ旅館が第四聯隊兵士の爲め劫掠に遭ひたる事件に關し浦鹽斯德各國民會議開催されたるが該會議に於て問題審議の結果各代表者は領事團に對し在留外人保護の爲め更に適當なる方法を講ぜられたき旨要求せり▲菊地總領事要求 ブラゴウエシチエンスク市に於ける在留邦人被害事件頻出に關し浦鹽斯德菊地總領事は同市々長に對し在留日本人保護の爲め適當の手段を講ぜられんことを切望すと邦人保護要求の電報を發せり而して同市長より目下ブラゴウエシチエンスクは軍隊及び警官の爲め平穩なりとの回答に接せり

演藝案內

黃金館 電話二二六三七 二二六六

二十二日より特別大興行 ◎大活劇『ファントマの手』全四卷 ○新派悲劇『嫉妬』全四卷 ○實寫 全五十八場

[illegible]

壽館 京城本町 電話一〇五〇

喜劇 笑劇 音曲 蝶々會一行 合同一行

△一番 喜劇 女車夫 △二番 笑劇 がんこ節 △三番 喜劇 新野崎 第四番 餘興 文人手踊 三場 三場 三場 敷番

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番

○每夜六時より開演 京阪落語若手一座語樂會 東京落語 月氏應援として出演 一、落語(遊玉)一落語、滑稽浪花節 笑三)一落語、手踊(遊生)一落語、音曲(花輔)一落語(右圓遊)一手踊 一、浪花節(浪月)一落語、手踊(歌六) 一、大切喜劇(總出)

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 電話(階上)五九七番(階下)二〇五番

◎滑稽 牧子の息 ○新派悲劇『意氣地』全四卷 ◎社會劇『家名保護』全五卷

[illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三

○新派活劇『浪まくら』全四卷 ○北米奇談 第四篇『の爪』 ○新劇『高田又兵衞』全四卷

[illegible]

安全確實に儲かる

圖三百圓で千圓內外の利益圖

▽疑ひ深い人は儲からぬ△

「銀行や郵便局へ金を預けて置く位なら勸業債券を買つた方が好い、年五分の利子が取れて其上に籤が引ける」と云ふので近頃大分勸業債券を買ふことが流行して居る、處が籤などは却々當るものではないから其中には『ナンダ馬鹿々々しい』と云ふ氣になつて

◆兩替屋 などへ持つて行つて賣買にして了ふ人が隨分ある、これは甚だツマラぬ事である、同じ債券を買ふこしても、當にならぬ籤などに眼を奪はれなければ大に儲かる方法がある、其方法は何かと云ふこ、先づ籤の濟んだばかりの債券を搜して買ふ。籤の濟んだばかりの債券は市價が低落して、時には十圓券が九圓何十錢と云ふ安値で買へる。それを三四箇月も持つて居ると

◆抽籤期 が來る、スルと十圓券が十一圓位迄も昂騰するから、其時分に買つて置いたものを賣れば一枚に付二圓內外の利益がある、百枚なら二百圓、千枚なら二千圓儲かる譯である。籤なぞを當にするより餘程よい、併し實を云へば勸業債券などでは未だ〳〵儲けが少い、銀行會社の株券を買ふ、少しく頭を働かせて右の方法を應用すれば自分ながら驚く程の利益が得られる、勸業債券では一枚に付僅々二圓位の利益に過ぎないが、株券だと安い時に買へば

◆一株で 百圓も二百圓も儲かる、一例を擧げれば日本郵船株式會社ミ云へば子供でも知つて居る日本一の大會社である。前期は七割の利益配當をして居るが、この會社の新株は去る十月廿五日の値段が百八十一圓であつた、其時買つて置くと僅か十日後の十一月五日には値が上つて二百七十三圓五十錢になつたのだから、其時に賣れば差引一株に付九十二圓五十錢、十株で九百二十五圓の利益が得られたのである。

◆十日間 に僅十株で千圓近い利益が有つたこは實に驚くべき事實ではないか。若し又賣らずに持つて居ても會社から年二回五割七分と云ふ莫大の利益配當が來る。此の如く郵船新株を買つて儲けるにはせめて千八百十圓の資金が必要であるが、それ丈の金が無ければ出來ないやうに思はれるが、此處にそれだけの金を積まなくとも、一株三十圓三百圓の手付金を出せば同株十株を買占めて置くとが出來たのだ。そして十一月五日に賣れば矢張り前ミ同じ九百二十五圓の利益を得られるのである

◆三百圓 の資金で十日間に九百廿五圓(三十割)の利益、こんな面白い金儲けは株券賣買以外には無いと云つても宜からう、而も上は此の一例に過ぎぬが、此他

◆上手に 買ひさへすれば前期よりももつと儲かる、[illegible]今後も毎月何千万圓ミ云ふ金が入つて來るのだから大概の株券も高い時に買つたのでは利益が少いが、今日のやうに安くなつた時に買つて置けば必ず利益があるが、儲ける時は今である。現に昨年來

◆本社を 信じ本社の會員になつて株券を買つた方々の中には隨分儲けた人が澤山あつて、その狀況は積んで山をなす盛況であるから若し疑ふ人あらば本社へ來て實見すれば分ることである。但し株券を買ふにも堅實なもの、儲けの多いものを選ばねばならぬ。されば如何な株券を買つたらよいか、買ふ手續きはドウするものか、又手附金で買ふ方法はドウか、夫等の事は總て誰にも分るやうに詳しく本社發行の講義錄に書いてある、入會希望の方は先づ

◆ハガキ で東京市神田一ッ橋通町八株式會社賣買世界社へ『有價證券研究會規則送れ』こ申込まれよ直ちに內容のよく分る印刷物を無代で進呈する(小西富來世界社長)

質　大歡迎口數　金町二丁目長橋町　電話二九一六番　田村質店　商品擔保便利取扱

たんせき　最近の良劑
セキドミンは左記兩氏が苦辛の結果合議の上發見せられたるもので現今では日本で一つしかない、せきの良劑で其效法は確實にして用量は極めて少なく效能が極めて著しです論より證據直ぐ服用あれ

醫學博士宮田先生　ドクトル牧津先生　合議處方
Sekidomin セキドミン　たんせき　感冒良劑
●喉にぜらぜらする時●たん●咳にて烈しく息迫し●流行感冒●風邪せき●喘息のせき●せき●たん●小兒の百日咳●其他一切のせきによし
藥價一袋十錢、五十錢、一圓、二十錢
東京京橋 大阪 弘濟藥院

新築落成ご大勉強　一日園　南山町二丁目　電話一四九番

博多株式取引所仲買人
公債株式定期現物問屋
塚田伊太郎商店
福岡市博多下鰯町
長電話五二七番二〇一八番

パインビジネスペン　經濟的事務用(金ペン付)　定價壹圓九拾五錢　京城日報社代理部

現物專業　株式相場店　代表社員　柏野孝太　大阪市東區北濱二丁目

黴毒淋病で　當惑する人に
帝國醫科大學特命製劑者たりし赤井先生の考案に成る藥化學應用療法は効力卓絕にして在來行はるゝ自宅療法こ趣を異にし專ら使用の安全、簡易、經濟を主こせる最善良法なり
無代進呈
東京市本所向島小梅町二二六　東京藥化學研究所

左甚五郎

第百七十七席

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

甚五郎が買った小柄といふのは赤銅に金銀を以て彫りました圖といふのは、桃の木へ猿猴が登って小猿が親猿の頭へ足を掛け手を伸して桃を取らうとする處で、頗る面白い彫刻でございます、其の小柄を買ひ取つて亭主に對ひ　甚「亭主、出先を云へと云ふに碑をグズ／＼して居る、大方二分か三分で買ったのを五兩に賣つたから知れては大變と思つて云はないのだらうが、そんなことは決して訊はねえ、甚「是ほどの小柄を持つて居なさる人は豈夫大名高家が賣る譯も無ね、由ある浪人か何かで持つて居たのを質入つたのだらう　主「イヤ親方お目の高いことと恐入りました、彼仰る通り浪人者から買つたのでございます　甚「大方そんなことだらうと思つた、然て其の御浪人といふのは何處に居て何といふお人だ　主「芝飯倉町の裏長家に住んで居ります横谷宇內といふお方でございますが、永々の浪々中筆耕書をしたり、質下をしたりして生活て居りましたが、此の程病氣に罹つて甚く困つて居りました、四五日後宇內の娘のおしづと云ふ者が此の小柄を持つて參りまして、此の品は先祖から傳つた物故一生手放さんと父が申して居りましたが、今は米の代にも困つて還を否せることも出來ません故、據ろなく手放しますので、何うぞ買つて下さいと云つて持つて參りました故一兩二分で買つて遣りました　甚「ソレ見ろ、一兩二分で買た物を五兩で賣るとは泥棒より太ね稼業だ　主「些と儲け過ぎるとは思ひましたが、貴下の買ップりが宜うございますから五兩で賣つたので　甚「買ップりが宜いと云つて高く賣りつけられりやア世話はねえ、然し其の浪人者に逢ひたいから案內をして行つてくんなさい　主「それは何うも……　甚「只は頼まねえ案內賃として一兩遣らう　主「ヘエー一兩下さいますか、そんなら直に御案內をいたしませう　甚「正直な男だ」甚五郎は道具屋の主人に案內をさせて源助町へ參りました　主「旦那、此の材木屋の裏でございます、氣を付けないと溝渠へ陷ちます、加減無しに板へ乘るとハネが上ります……　甚「大層汚い裏だな　主「此處等は店賃が安うございますから、本キだつて構ヤアしません、入口の角が芥溜、其の隣りが總雪隱、三軒目が浪人者の住居でございます　甚「然うかね、俺を伴れて來たと云つてくんなさい　主「宜しうございます……」と道具屋は横谷の門口へ來て　主「御免なさい　娘「ハイ何方様でございます」と立つて來て戸を排けて　娘「オヤ道具屋の小父さんで　主「阿父さんはお在なさるか、お目にかゝりたいといふお方がありますから俺がお伴れ申したので何うか阿父さんに然う有仰つて下さい　娘「ハイ」と云つて父の宇內に申し入れまする、甚五郎は會釋をして上に上り　甚「初めてお目にかゝります、私は淺草諏訪町に居ります大工の甚五郎と申します者、日吉町の道具屋さんで小柄を買ひました處貴下様のお手許から出た品と承はり亭主に案內をさせて參つた譯でございます　宇「左樣でございましたか、拙者は中國浪人横谷宇內と申す者、永らく病氣に罹り米代にも差支へた處から先祖傳來の小柄を此の人へ賣つたに相違ございません　甚「如何にも此の小柄は美事な物、作人を御存知であるか但しは知らずしてお賣りなされたか、却々此の小柄は五兩や八兩の物ではございません」と聞いて道具屋は　主「何に其の小柄は五兩や八兩の物で無いと云つて何の位で　甚「先づ捨賣にしても二三百兩の物はある」道具屋は是を聞いて驚いた

…へるねしより
木村蜜パンの
京城土産が待ちかねる
（京城明治町　電話二八七〇）

二月廿五日九星
舊正月十五日癸卯
本命一白北除先負

毛皮なめし並に仕立
鳥獸剝製調進　羽根布團製造修理
鳥毛類高價買入　鳥羽毛皮　貿易商　剝製標本
京城本町二丁目　樽元商行
電話二〇六一番　振替京城一三四九九番

胃病に胃活
泣く兒に乳

腰と下腹　引つり痛むには
女のくすり　**命の母**が第一等
藥價　十四錢、廿五錢、八十錢、一圓五十錢、三圓、五圓（全國有名藥舖にあり）
本舖　東京京橋新栄町　笹岡藥房

賛化病院
京城明治町二丁目　電話二四一番
內科　小兒科　入院隨意
毎日五名を限り無料施療す
醫學博士　古城憲治
岡山醫學士　上野亮藏

最新流行　時間正確
▲瑞西國製　實用　ニッケル側　腕専用時計　特價金六圓
▲瑞西國製　實用　銀側腕時計　特價金七圓
向ほ金銀側懐中時計最新流行品取揃居候
京城太平通一丁目　京日代理部　振替京城一二〇〇番

新田帶革
朝鮮總代理店　本町四丁目　白神洋行
白神洋行支店
定價表申込次第送呈

斯く賣行の旺盛なるは効力偉大なる證據なり　これを送る一瓶試用あれ
目藥　一点水
しみずに極まれば老人小兒にもよし
寄贈拾錢　東京築地タイガー商會

りん病
三週間を經ずして自宅で秘密に治す妙藥　入用の方は切手代でお試し
名古屋市南かじや町　武田…吉

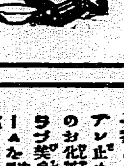
濾過紙
右販賣人を募集す
大阪市北區…　共益社

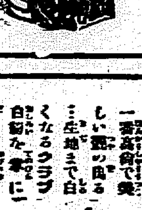
皇后宮職御用の

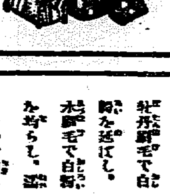
一番高尚で美しい艶の出る

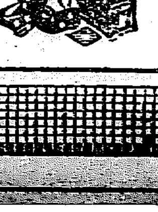
クラブ白粉

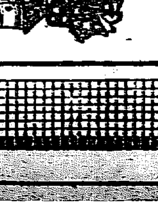
お化粧の仕方

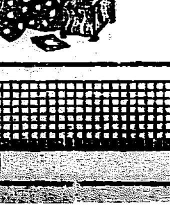
圖お化粧の順序（一）

皮膚の美を顯き出す日本名物クラブ洗粉で能く顔を洗ふ。

圖お化粧の順序（二）

一番よくきくアレ止め效用のお化粧下クラブ美身クリームを顔から頸へかけてよく擦込み、輕くタオルで拭取る。

圖お化粧の順序（三）

一番高尚で美しい艶の出る、生地まで白くなるクラブ白粉を掌に一寸取り、指先で能く擦つてつける。（頸は顔よりも少し濃く）。

圖お化粧の順序（四）

牡丹刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で白粉を均らし、タオルで押へて白粉を落付かせる。

圖お化粧の順序（五）

お顔にホンノリと櫻色の艶を出すクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷きつける。

圖お化粧の順序（六）

お化粧を引立てるクラブ粉白粉をセーム革につけて顔に薄く打ち、或はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で輕く打ちますと、高尚で美しい淑女式のお化粧が出來上ります。

第五版

京城日報

二十四日朝刊（新夕刊併せて八頁）

發行所　京城太平通一丁目　京城日報社
印刷人　小川三之介

仁川期米
▲二十三日後場　大阪前場止め高く後寄未着にて當地寄付中二十一圓十十錢先八十八錢こ
▲先限一節二十一圓八十八錢九十錢八十九錢九十錢八十九錢九

二十三日の四品
寄付　止メ　高値　安値

遊支偶錄

蘇峰生

（九）空嚢の中央政府

支那は、個人必らずしも貧乏にあらず、唯だ政府貧乏のみ。政府必らずしも貧乏にあらず、唯だ中央政府貧乏のみ。今日に於ても、支那は年々借款によりて、其の經費を充用しつゝあり。宛も居喰者が、我が家産を切賣りして、其日を暮しつゝあるものに似たり。

如何に中央政府が、財界に於て、無勢力なる乎の一證として擧ぐれば、支那國有鐵道の賃銀を支拂ふに、交通銀行や、中國銀行の紙幣を割引し、若しくは制限するを見て、知る可きにあらずや。交通銀行は、國有鐵道を管理する、交通部に屬する銀行也。中國銀行は、中央政府の財政を掌握する、財政部の機關銀行也。然るに尙ほ此の如しとせば、是れ彼等自ら彼等を、信任せざるものにあらずや。

利權恢復熱、若しくは利權護持熱の、勃上しつゝある今日さへも、各地に於て、鑛山其他の利權を抵當として、借款を謀る者少しとせず。中央政府は、屢ば此事を禁止せんとするも、火災後の消防、實際にはさしたる効用なきが如し。然も是れ無理からぬ事也。中央政府彼自身すら、自から一の中央銀行をも、有せざるにあらずや。乃ち中國銀行の如き、交通銀行の如き、互ひに相ひ競ひ、相ひ爭ひ、相ひ排し、相ひ斥けつゝあるを見れば、徒らに地方に向てのみ、其の統一を責む可きにあらず。

今日に於て、聊か徹底的に統一せられたるは、關稅と、鹽稅と也。然も是れ皆な外債の擔保にして、而して其の稅務の統轄者は、外人なるが爲めならずんばあらず。別言すれば、自力の統一にあらずして、他力の統一なれば也。

自力、他力の差別は、姑らく措くも、支那に於ては、幣制不統一と與に、財政不統一にして、中央政府は、空嚢を提げて、以て天下に號令しつゝある也。其の號令の貫徹せざるも、亦た宜べならずや。

大戰の機　正に熟す

大露西亞の分裂

大戰の季節は近いて來た『從來獨逸が如何なる攻勢を取るに際しても我が英佛兩軍は此れを擊退し得る丈の兵力と準備とを有して居た、然るに今や形勢は一變し、東方より來れる獨の大軍が那邊に向つて其の攻擊の矛を現はさんとするかを知るは吾人の最も苦心する所』と英首相は下院に於て叫んで居る。是れ實に歐洲に於ける

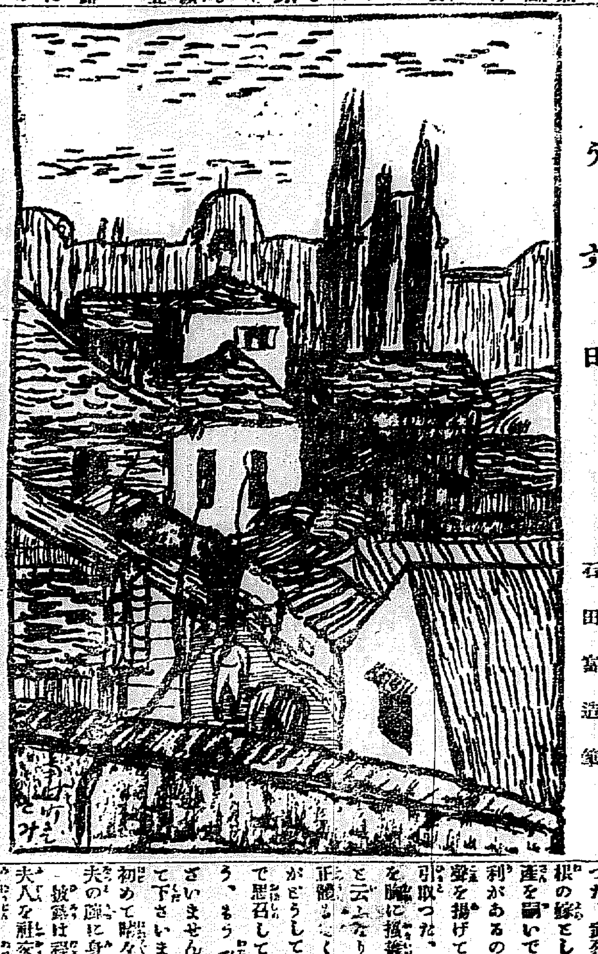
▽重大なる決戰　前の空氣を示したものである。獨逸は開戰以來曾て無き好都合の立脚地を得た。波蘭は云ふに及ばず伊太利線、サロニカの線何等獨軍の顧慮を要す可き場所はなくなつた、獨軍は將に西方戰場に對して兵を専らにし用ふる事の出來る又となき優勢の地位に立つて居る更に獨逸をして安心せしめたものはウクライナ對獨逸の講和成立である、ウクライナ即ち小露西亞は露西亞領中最も豐饒の地である、農業と云はず鑛業と云はず黑海の風吹く南露西亞は富の無盡藏である寶庫である

▽今や此寶庫は　此の大露西亞から獨立し而も大露より先に獨逸と單獨講和を結んだのである『食糧の剩餘があれば互に融通する事』とは講和條件の一箇條である、此の獨逸の唯一の目的である、獨逸は假令來る可き春季の大攻勢に成功せずして戰ひが更に〳〵延長さるゝにしても豐饒なるウクライナと固く結んで居る間は恐る可き食糧攻めに遭遇する憂ひはなくなつた、きうであらう、ペトログラードや莫斯科の小麥は悉く此小露西亞から送られたものであつた此が今後は獨逸へ送轉さるゝ事になる、元來小露西亞たるウクライナは人種言語風俗及び

▽文字等に於て　全然大露西亞とは異つて居た、而して長い間露西亞の壓制なる權力の下に苦しんで居た人種である、ウクライナ文字の使用を禁止されたり其言葉さへも禁じられた程である、故にウクライナ人は決して大露國に對して好い感情を持つて居る筈はない、直ぐ隣の波蘭リスアニヤも同樣露國舊政府の壓迫は幾世紀間に亘る堪へ難き苦痛であつた、然し波蘭は言ふまでもなく舊い王國である、露國に反いて敵の宗下に獨立せんとするも亦故なきに非ずである、芬蘭に至つては反露的色彩が實に生々しく流れて居た、彼等は露國民にして

▽露國の敗戰を　希望した程の反露的人種である、彼等は赤い毛の人種の間に介在して獨り黄色人種の血を受けた蒙古族に屬する、ずめる。彼の獨立は既に豫定の事實であつた、更に哥薩克の獨立も既に傳へられた、ドンコサツク高架索方面は露領中最も人種關係の複雜した處である種々な人種が樣々に獨立せんとするであらう、クリミヤ半島やコリジヤ等の獨立を宣言したのも其一例と見る可きである東方に到れば西伯利に於ける獨立の聲と機運と共に緊張して來た此間に於て獨墺二百有餘萬の捕虜は各自武器を手にして橫行濶歩して居る、其勢ひは日に東漸し延ては東洋の平和をへも

▽危殆に陷さん　として居る要するに露西亞の革命は國內を擧げて支離滅裂にして秩序紊亂の結果を來したが一面には同一民族の結合を固くし死せる民族の復活を齎らした、斯くして戰線に於ける露國は既に其姿を沒したる上に更に獨墺に對して無礙なる食糧の供給を行ふに至つた、獨墺の戰線は今や各部國境に限縮された、西部戰線百六十里、獨墺兩軍の主力は集められた



うす日　石田富造筆

漢口の昨今

支那憲官與人監視

漢口附近は河の上流には南北何れとも識し得ざる多數の兵士右往左往し居るを以て危險なるが下流は左る事なく平穩の狀態にあり日本の守備隊は約六百名の員數を算し在留日本人は二千二百名獨逸人は百餘名にして獨逸人は何等の不自由なく行動し居れるも支那官憲は絶えず之が監視を怠らず王占元氏は堂々たる人物なれど今日の場合が態度に就いては首肯し難き點多し或る日の如き渠は二三日內に革命騷動勃發すべしなど電話にて某所に通知したるが電話交換手が之を聞いて世間に洩れ人民は戰々避難する等飛んでもなき騷ぎも演じたり各租界の三分の二は土袋鹿柴にて警戒せられ殊に佛租界の如きは夜の十二時過ぎは土袋を積んで全く通行を禁止し居り日本租界は何等の警戒もせざれど各國租界の申合せによりて土袋及び鹿柴のみは用意し居れど用ひず公館室の[illegible]地に放棄し居れり又水田公司總裁宗副臣氏は六百萬圓の私財を投じて水道を完成し各國租界にも供給せんと計畫し居れり（漢口某將校談）

どうして

布施生譯

七十九

先刻から胸に突上る思に堪らなくなつてゐた谷女は此時俄に內懐に手を入れて探採つたかと思ふと何か疊んだ書類を引出し『奥樣まだ私の申しました事に御合點が參りませんで何處迄も旦那樣の遺へは御出下さらないのでございますか、詐いやうではございますが何卒もう一度お考へ直しても下さるわけには參りませんでございませうか、折角の御決心ではございますけれど』『さあ、考へ直す餘地があれば考へ直しもしましやうけれど』瑠璃子もどれ程か苦しいのであらう力の無い聲で『何分ね、どうも』『谷女何卒惡く思はないで下さいな』『でも之を御覽になりますれば何とか又』言ひながら主人の方を向直り『旦那樣、僭越な事を致しまして濟みませんが大旦那樣の仰を受けて居ります手前何卒御容捨遊ばして下さいませ、此御書類は——いゝえ之は何より旦那樣に御覽を願ひましやう』言ふかと思ふと顫へる手先で今取出した其書類を疊んだ儘恭しく主人の手に渡した。擴げてみた主人は驚いてあつと言ふ、一座の氣分は俄に緊張した『や、こりや父樣の御遺言ぢやあ無いか』『左樣でございます、私が拜見致して居ります處でお書き遊ばしました』武烈氏は急がしく文言を走讀して最後の署名まで眼を通して、讀んでしまふと姿勢を正して谷女の前に詰寄り『谷、どうしてお前は今迄之を隱して置いたのか』『大旦那樣のお吩咐でございました、之を其方に預けて置く今から一年の間は其儘に預かつて置け、一年たつて嫁女が歸つてきて主婦の位地に就いたら、そして其位地で幸福な生活をしてゐるなら之は人知れず火中してしまへ、しかし若し歿つたのでは無くて嫁女が歸つて來ないやうだつたら其時は直に之を若旦那樣にお渡しして乾度此通りに計らはせろ、さういふ御吩咐つけでございました』開く中に武烈氏の手にある紙はぶる〳〵と顫へた『そして谷お前は此御遺言狀を讀んで知つてゐたのか』『はい大旦那樣が御書き遊ばす間、私が手を持添へて差上げました』武烈氏は更に言ひ知れぬ尊敬の色を現はして瑠璃子に向ひ『此書類を見ると先刻からの私の考へは間違つてゐない事が分つた、武烈鉞の妻ではなく武烈鉞根の嫁として瑠璃子お前は宅の財産を嗣いで立派に家を支配する權利があるのぢや』瑠璃子は思はず聲を揚げて夫の手から其遺言狀を引取つた。文面を走讀するとそれを胸に掻抱いて『おゝ之程までにと云ふなり流石は女の心弱く到頭正體もなく泣伏した『あゝお父樣がどうして足らはね、私を如此まで思召して下さいましたのでしやう、もう私何も申上げる事はございません、何卒思召通り遊ばして下さいまし』言つたかと思ふと初めて晴々しい淚を頰に湛へて夫の腕に身を任せた。

披露は程なく立派に濟んだ、新夫人を社交界に紹介する役目は飯未亡人が遺漏なくやつてくれた、岡栖探偵が阪探偵長を披露の宴に招かれた事は勿論云ふ迄もない、宴席の終際に岡栖は不圖探偵長に耳打して『そう〳〵一つ分らない事がありますよ、あの既火事のやうに見えた火はあれは何でしたらう』探偵長はにこ〳〵して『なあに、實はあれは蛇の細工さ、君の工夫だけで充分とも思つたが一寸大事を取つてみたんだよどうだい役に立つたかね』岡栖は少し鼻柱を挫かれた心地がした（完）

◇新旨鈔

◇知死臭（遞信研究會雜誌）

病人が死する一兩日前に腐敗の樣な臭氣を發する、之を尾張醫者は之を『知死臭』と名づけ此の臭氣の原因は此の知死臭によるものとし此の臭氣は喉頭も鈍感にして腐肉を味み食する性があるから之を嗅ぎつけて其の病家の近くに集つて鳴くのであらう

質　京城明治町二丁目元略町　大塚質店　電話一八四九
◎戰慄すべき火災の防止に完全なる倉庫を有す
◎多額の融通

最新刊
大正七年 最近朝鮮事情要覽　朝鮮總督府　八〇
朝鮮司法警察法規集　矢野鍵男　一三〇
行政警察法論　西村　一六〇
朝鮮入學試驗作文の準備　一三五
最新漢字字典　九〇
鮮の理想と人生の曙光　一二〇
日　調　一二〇
朝鮮經濟年鑑　一〇〇
朝鮮語の讀本と日の御題　五八
根拠搬揚名詞集　七五
江戶情話　七五
因果物語　鈴木正三　七〇
舟　渡　森本太郎　一二〇
主の朝　田中純　七〇
海峽の少女　吉田茂夫　六五
處女の倫理　鈴木三重吉　一五〇
聖女の胸　小林一郎　一五〇
水晶(前)　一〇〇
島家伝說　新渡戶稻造　一〇〇
松平不昧公言行錄　日本館　三五
俳句の先生　小泉八雲　七五
大阪屋號　京城本町一丁目　電話六八四二〇八六　振替京城二五三

司法大臣松室致閣下題字
京城地方法院所屬辯護士法學士　加古貞太郎先生序文
韓國財政顧問附事務官　小笠原寬先生序文
法政大學校友　關西大學校友　越智唯七編纂

新舊對照　朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽

大正七年一月一日現在正課表附錄クロース全文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵稅十八錢
本書は府郡面合の整理と既に結了したる土地調査局の調査により確定したる朝鮮全部の行政區域の新舊名稱を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるもの
詳細なる對照年號を示し管區數、入口戶數、道路里數、各道の廣袤、交通、產物名稱、舊跡、溫泉其他の概況を揭げ
本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くべからざるの必携書なり
發賣元　京城太平通一丁目　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話三一六、六六〇構內一八番

新裝せる　三月號
家庭雜誌
私の洗濯の仕方　櫻田節子　大江壽美子　山木みい子氏等の有益な記事
特別記事　新式現代婦人の作法　手塚かね子
四季の裁縫　井上松野子
同胞物語　昔の妻女と今の主婦
新入學生を持つた家庭の注意
小說　紅　鏡
家庭の物語　羽衣の前
婦人の成功者
主人から主婦へ
東京本町三十　博文館

時事新報新刊二大雜誌
少年
横隊進め
陸上戰艦
鐵冠少年
飛行太郎
骸骨戰隊
異鄉の春
金華山中
受驗準備
最新號出來
少女　完全第一
玉葉女史
母の手紙
梢の寶物
蘭子の家
銀のピン
雛のお供
蛇の指環
九重の瑞雲
各地一十八日發賣　全國書店

マツダランプ
東京電氣株式會社
門司出張所　門司市本町三ノ二九　電話長四六　長六八二

宮內省御用品本品の模造品は法律に依り之を禁ず
スワン萬年ペン
發賣元　大阪東區平野町二丁目　スワン大阪出張所

第六回決算廣告（大正六年度）

貸借對照表	
負債ノ部	
資本金	貳〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	
別途積立金	
合計	壹、〇八壹、六〇貳、貳參〇
資産ノ部	
未拂込資本金	
合計	壹、〇八壹、六〇貳、貳參〇

右之通相違無之候也
大正七年一月
東京市京橋區銀座一丁目六番地
日本公債株式會社
社長　男爵　眞鍋斌
專務取締役　吉岡又三郎

第四十回帝國議會（東京特電）

衆議院（二十三日）

▲本會議

二十三日午後一時二十分開會劈頭議事進行に關し

▼高松正道氏（國民）登壇 二十一日の本會議中物價調節令に關する建議を爲す際憲政會の紫安新九郎氏は國民黨の村松恒一郎氏に對し法律を知らない者が法律論を爲すからだと云へり斯くの如きは議院の體面を傷くるものにて議院法第九十二條に違反するものなれば其の取消しを爲す可しとの命令を議長より傳達す可しとの旨を述べ之れに對し憲政會の野村嘉六氏は只今紫安氏不在なれば出席の上協議しては如何と述べ大岡議長は高松君は命令を要求するものなりやと問ひ高松氏然りと答へ大岡議長左樣の命令は爲し難し高松氏然らば取消を命ずべしとの緊急動議を提出す可しと陳べたるも更に緊急動議を取消し改めて議長より紫安氏に取消を勸告す可しと陳べ憲政會の三木武吉氏動議取消に關し異議を挾みたるも議長より動議の提出者に於て取消すに於ては不可なしと答へ此の時紫安氏入場す即ち大岡議長より高松氏の意を傳達し取消しを勸告す

▼紫安新九郎氏（憲政）登壇（憲政會より取消すなと野次す）本員の言動は何等不當のものに非ずとて取消を肯せず茲に於て國民黨の望月長夫氏改めて日程を變更して紫安君を懲罰に附す可しとの緊急動議を提出す議院法に則り討議を用ゐずして採決し政友、國民、新政、講和は一齊に起立し懲罰案成立す次で日程に入り

第一、人權保護に關する法律案
第二、刑事訴訟法中改正法律案

右兩案を一括し提案者高木益太郎氏より提案理由説明あり刑法中改正法律案と同一委員に附託、此時日程を變更し

裁判所の設置に關する法律案、大正二年法律第九號中改正法律案

右兩案を一括上程委員長小山温氏より委員會の結果を報告可決確定

重要物産同業組合法中改正法律案

提案者土井權太君提案理由を陳べ九名の委員附託

鑛業法中改正法律案

提案者永田秀次郎作氏登壇現行鑛業法は自金鑛に關する規定を缺き不便多しと提案理由を説明し九名の委員附託

日本勸業銀行法中改正法律案、農工銀行法中改正法律案、鐵道法中改正法律案、輕便鐵道法中改正法律案、軌道條令中改正法律案

右四案を一括議題と爲し提案者恒松隆慶氏より簡單に提案理由を陳べ十八名の委員附託

農會法中改正法律案

提案者山内範造氏登壇提案理由を説明し九名の委員附託

特許法中改正法律案、商標法中改正法律案、實用新案法中改正法律案、意匠法中改正法律案

右四案を一括して提案者田中龍三氏登壇提案理由の説明あり是に對し鈴木富士彌氏より政府の所見を問ひ仲小路農相より假に同案に同意し難きを答へ十八名の委員附託

醫師法中改正委員會委員長八木逸郎氏委員會の經過報告あり原案の通り可決確定、

野村嘉六氏日程を變更し對露關係に就き質問し度しと緊急動議を提出して容れられ次で望月小太郎氏登壇内田大使引揚の事實に就て質問し本野外相より右は駐露五大國大使會議の結果引揚ぐる事となり内田大使は二十三日頃露都を引揚ぐる筈なりと答へ望月小太郎氏更に對露國交斷絶と見て可なりやと問ひ本野外相より未だ其時機に非ずと答へ是にて質問を打切り再び日程に入り

纖維原料製作及び纖物貿易獎勵に關する建議案

に就き武藤金吉氏提案理由を述べて委員附託

陰陽連絡廣江鐵道速成に關する建議案

に就き恒松隆慶氏の提案理由説明あり委員附託

優良職工褒賞に關する建議案

に就き委員長澤來太郎氏委員會の報告通り可決確定同五時二十分散會せり

◎露國無政府
五大國大使愈引揚ぐ

露國過激派政府が獨逸の講和條件を拒否せる爲め獨逸は急に休戰條約を破棄して武力に訴ふる勢ひを示し遂に過激派政府は外相トロツキーをして獨の講和條件に屈服するの已むを得ざる旨宣明せしめしに拘はらず獨墺側は之に對し未だ何等の回答を與へず此間一方の當事者たるレーニン政府は物情騷然前途圖るべからざるを怖れて逃亡し去り事實に於て露國は獨逸の蹂躙に委すべき形勢を現出せるを以て露都駐在の日英米佛伊の五大國大使は十九日より廿二日に亙りて善後策に就き協議せる結果夫々汽車汽船の都合を見て引揚ぐる事に決し我内田大使は多分廿三日を以て既に露都を出發したる筈なり（東京特電）

◎莫市邦人全部引揚
食料の缺乏は想像以上

横濱松浦商會員は一月廿八日莫斯科を發し廿六日を發して奉天通過歸朝せるが目下莫斯科に於ける食料の缺乏は想像以上にて同地領事館に於ける邦人二名は殆ど餓死に瀕せる狀態にあり領事館は三月廿五日を限り邦人全部の引揚を命じ領事も同時に引揚ぐる豫定也又停車場の雜沓は頗る混亂を極め列車中も同樣にて莫斯科よりイルクーツク迄起立せる儘にて歸れりと語れり（奉天特電）

◎獨立不承認通告

駐露英國代理大使は『英國は小露西亞及び從來露西亞帝國に屬せる其他の領土の獨立を承認せざる旨を通告せり（哈爾賓電報）

◎秦島に武器廻送

張督軍は秦皇島に於ける武器廻送の爲め二十七師の一營と騎、歩、工各一聯を京奉線にて急派するに決し二十二日夜百七旅長を指揮官として出發せしめたり（東京特電）

◎ホ將軍と最重要件

ホルワット將軍來京の用向に關し露國公使館側の云ふ所に依れば東滿鐵道に關する諸問題を露國公使及協商側公使に打合せを爲す外最重要件は反過激派たる哥薩克將校ホネロフ氏に對し更に地位と權力を與へ西比利亞鐵道を管理せしむるにありと（北京特電）

◎江西江北戒嚴令

陳光遠は江西省に王占元は湖北省西部に戒嚴令を布けり（北京特電）

◎ロ氏信任投票要求

英首相ロイド、ジョージ氏は下院にて信任投票を要求し若し容れられずんば是閣を去らんことを言明せり（倫敦電報）

◎日本商船の調査

船舶管理局を代表しチョサモイネ氏は下院に於ける質問に答へて曰く日本商船は英佛商國への食糧、軍需品等の輸送に從事しつゝありて一千九百十七年中英國諸港に到着せる此の種の日本商船は合計四十四隻其の噸數十九萬五千四百八十三噸なりと（倫敦電報）

◎輸出制限令改正

農商務省は二十三日附省令第四號を以て大正三年農商務省令第二十二號所謂戰時輸出制限令中に左の改正追加を爲し來る三月八日より施行の旨を公示したり

第一條中調合肥料の下に米、小麥、小麥粉を加ふ

右改正の結果は上記物品を輸出せんとするものは同省令第一條に依り品名、數量、輸出先を具し農商務大臣の許可を受くるを要す若是れに違反したるものは同令第二條に依り三箇月以下の懲役又は百圓以下の罰金に處せらるべしと（東京特電）

▼岡農商務省商工局長曰く

米麥輸出制限の方針に關し岡農商務省商工局長は曰く『目下の輸出契約品中米は少額なるも小麥及小麥粉の輸出商談は巨額なる數量に上り居れりされど政府は已に商談中込品なるが故に許可を與ふるものにあらず又已に具體的取引契約成立したるものに對しては其輸出先數量其他内容に就て愼重審議の上其許否を決定すべく其聯合國向なるを以て必ずしも許可するとは限らず但在外同胞の需用に對しては特別の考慮を以て是れを許可する方針なり尙ほ是れが具體的内規は近日中詮議確定すべく朝鮮米、臺灣米の輸出制限に關しては朝鮮總督府、臺灣總督府とも目下協議中なり（東京特電）

◎遣露米國鐵道員一行

遣露米國鐵道員一行は來る二十七日より四日間に亙り毎日五十名宛長崎を經て關門通過哈爾賓へ向ふ豫定なり同連絡船乘込の際は山陽ホテルにて晩餐を爲し午後九時三十分の關釜連絡船にて渡鮮すべし（門司特電）

◎機關候補生見學

軍艦千歲の機關候補生五十二名は二十三日午前十一時本溪湖見學の爲め奉天より來り午後四時同地發旅順へ歸艦せり（安東縣特電）

◎橋本鮮銀支店長

新任橋本朝鮮銀行上海支店長は二十一日夜大連發翌二十二日撫順を經て來奉二十三日朝京奉線にて天津に向へり同地より更に津浦線にて青島に出で任地に向ふ筈（奉天特電）

◎朝鮮水電企業續出
有力なる出願既に六件を數ふ

朝鮮に於ける電氣事業は從來二三例外を除く外殆んど火力發電なるが近時總督府の朝鮮▲水力發電調査の完了に伴ない各地に有力なる水電事業企業續出せんとする傾向あり現に遞信當局に宛て水力發電の事業許可を出願し居れるもの六件の多きに及び目下各方面に亘り精査中にて其の内容は未だ報道すべき時期に非ざるも過般岡本電氣課長が汝海津にて汽船の難破に遭ひ危ふく溺死せんとせしは氏が南大川に於ける出願水電調査のための旅行中にて南大川の水電は三菱製鐵會社並に江原道化川に於て水電事業の許可を得居れる久米氏▲一派の競願となり居れるもの、如く三菱は該水電により動力を得端川に權利を獲得せる鑛石の豫備製鍊を行なひ之を兼二浦の製鐵所に送らん計畫なる由右の外鐵所附近に於ける大橋新太郎野田卯太郎氏等の水電出願あり元山附近三防川の水力を利用せんとする水電計畫も出願され居れり

◎府協議員會

京城府にては來る二十五日午前十時より協議員會を開き大正六年度豫算の追加及び更正を協議すべし

◎海苔組合新設

從來全羅南道に於ける海苔の生産は極めて有望なるが京城、商業會議所の發表する所に據れば同地に於ける現在海苔の生産高は十六萬八千餘圓にして年々增加の見込あり全南にては現在の海苔に大改良を加へ道の特産物と爲すべく同道光陽郡、莞島郡、長興郡の三郡を地區とする海苔水産組合を新設し道より相當の補助金を與へて製品の檢査を實行し共同販賣を勵行しつゝあり而して其の生產品の大部分は京城に搬出し大いに販路の擴張を圖りつゝあるが前記海苔水産組合は京城商業會議所に對し毎月二回電報にて京城に於ける海苔相場の通報方を依賴し之に關し會議所にては一等品梅、二等品松、三等品竹四等品桐を分類して當地の市價を通報し居る由

◎京城學校組合豫算

京城學校組合大正七年度豫算案は目下編成中なるが今月中には脫稿の見込なりと

◎京管局と木材

大正七年度の滿鐵京城管理局使用材木數量を聞くに北海道材四千萬丁鴨綠江材十三萬丁にして其他平壤、會寧附近よりも若干の供給を受くる由なるが之等は皆新宮商行、三井物產、營林廠等と特託をなすものなりと云ふ

◎全北檢米成績

全羅北道米穀檢查所に於ける去る一月中の檢米狀況（群山、裡里、金堤、泰仁各地分）を聞くに檢查總數は千三百五十三口十八萬三千七百九叺（內他道產二〇八六七叺）の內檢查の結果は一等百八十八叺、二等一萬五千八百八十六叺、三等十四萬七千五百五十七叺の合格米三萬七十八叺の不合格となれるが當局の談によれば此成績は未だ決して良好と謂ふを得ざるも、客年末頃天候不順打續きたる當時に比しては甚だしき向上を見るを得べしと

◎雇員試驗施行

三月上旬總督府に於て雇員採用試驗を施行の筈なるが今回は內地人のみ也と

◎憲兵隊異動

十九日附を以て左の通り更迭發表ありたり

朝鮮駐劄憲兵中尉 任陸軍憲兵大尉 神野孝夫
補朝鮮駐劄憲兵分隊長 咸興憲兵分隊附を命ず
朝鮮駐劄憲兵分隊長中尉 免本職補朝鮮駐劄憲兵隊副官 幸坂九十九
朝鮮駐劄憲兵分隊長大尉 免本職補咸興憲兵分隊長 松林宇吉

◎兩警務部長赴任

赴任の途次二十二日入京せし新任平南警務部長服部大佐及び新任慶北警務部長大橋中佐の兩氏は二十三日朝南大門發列車にて孰れも新任地に向け出發せり

人事消息

▲星出政雄氏（鐵業家） 二十三日夜入京天眞樓へ
▲蔵尾茂氏（貿易商） 廿三日夜入京天眞樓へ
▲蒲野中佐（咸鏡北道警務部長） 二十三日夜入京不知火へ
▲岡田代議士 二十三日夜入京
▲末松吉次氏（間島領事館警視）▲淺見竹太郎氏（朝鮮事業家）▲小野正太郎氏（仁川米豆取引所理事）以上三名二十三日夜入京不知火へ

◎百鬼百話

何事によらず米國のやる事は大仕掛けで毎度人を驚かすが▲今度米國の出征軍の數は之から百萬か百五十萬か確かには判らないが▲其が悉く出征すると全く防備が無くなるので夫れでは由々しき一大事だ▲此儘には捨て置けぬとあつて聖路易市ではウーメンス、ナショナル、ホーム、ガード即ち婦人軍團でも云ふものを組織した▲兵員が一百萬の豫定とは何處迄も大きい米國婦人の活動も其鼻息と共に當るべからず▲山本唯三郎君が先達京都金閣寺見物に出掛けた時▲案內の小僧が例の通り流暢な説明をするにつれ山本君は一木一石を詳細に吟味して低徊去り難く見ねた▲處が案內の小僧奴何う考へたか、『お前達に何が解るかい』と罵つた▲山本君も少々驚きつゝ猶も眺め入ると小僧は再び『馬鹿野郎』と飛ばした▲從者の一人が怺へ切れず行きなり鐵拳で小僧の頰を張り飛ばした▲然るに小僧少しも騷がず益々嘲弄の態度を示すので愈々業を煮やして從者は今度は小僧を毆飛ばした▲其でも小僧は泣きもせず平氣で居る▲山本君も此の大膽不敵に感心して此奴將來望みがある育てゝやらうと小僧貰受けの談判を住職に持ち込むと▲住職は笑ひながら『あれは癡兒で始終毆られたり擲られたりしつけて居るから驚かないのです』

◎歐戰と護謨業の打撃

[illegible]年五月英國政府は日米人の經營せんとする護謨の栽培權を[illegible]英國なるが經過頗る良好にて大正八年頃より一箇年八百萬圓位の收[illegible]けは大打擊を受け之れが經營者は只管平和恢復の早からんことを待[illegible]

▲スマトラに發展 蘭領危險の狀態なし（某當局者談）スマトラ方面は未開地なるも[illegible]

◎集金して遊興 平壤

[illegible]三時頃同館を出でたるまゝ夕刻に至るも歸館せざるより不審に思ひ[illegible]

◎老婆の鐵道自殺

二十日午後八時十分全南羅州驛[illegible]住仁田チエ（六三）と云ひ夫と娘と[illegible]

婦人界

口繪 花に誘はれて……（三頁大美人畫）
△久邇宮良子女王殿下…△幸ある人…
△婦人教育會の盛況…△和服…
△上品な美の結びぶり…
△邦文タイプライター競技會…
○家庭の主婦 規律は主婦の任（元田作之進）
○雛祭 我國の美風（倉橋惣三）
○子供を小學へ入る母親へ（松下專吉）
△女學校を卒業したら どうするがよいか！！
鈴木府立第二高女校長 小林東京府立第三高女校長 小川東京府立高等女學校長 小林立教高等女學校長 三輪田高等女學校長
△勝手道具の扱ひ方
△小說 不如歸の實話 可憐なる令孃に同情の涙を灑がれよ
◎家庭でする看病
◎仕立物 他へ出す良否
◎子供の勤め
◎齒を美しく保つ法
△長篇小說 野菊 巖谷小波
長篇講談 押上鶴 一龍齋貞山
○主婦一日時間割…○新世帶失敗記 ○迷信に因はれし人○婦人の…
東京京橋區疊町壹 振替四千九百番 東京社

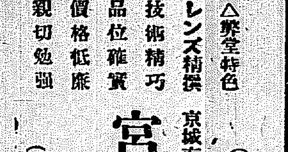
大正七年 朝鮮鑛區一覽 附錄 鑛業法令及鑛業登記 三月一日發行 紙數約三百四十頁 一部金六拾錢 京城旭町一ノ七（電話三〇六〇番） 鮮滿工業社

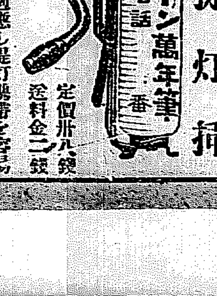
鑛物分析 京城旭町一ノ七 鮮滿工業社鑛務部 電話三〇六〇

◎雲母其他一般鑛物買入 數量及代價通知と共に見本一包送付あれ見本代金は見本着次第送金す ◎名古屋市東區伊勢町五丁目 浪越鑛業本店

生徒募集（入學試驗四月一日 願書受付三月三十日限）專門部 文學部 高等女學部 音樂部 文部省指定認可 遠隔の地は其地方にて（三月二十一日）試驗施行ス 神戸女學院

最新刊 日本研學協會編纂 中學校女學校校長推獎 中學校女學校入學準備者のため 讀方の卷 定價金三十錢 郵料金四錢
本書は現に帝都に於て中等敎育に從事せらるゝ專門の諸先生が多年の經驗により完全に受驗準備を爲し得るやう執筆せられたる理想的の著書にして、第一編は內地及び朝鮮に於ける入學試驗問題を集め之に模範的答案を附し且つ親切なる注意を與へ第二編は讀本中より練習問題を選び之に解答を加へ各問題に對し實力を養ふに勉めたり、從つて從來坊間に行はるゝ杜撰なる同種の準備書の比に非ず敢て一本を受驗準備者諸君の座右に薦む。
發賣所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部

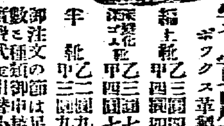
眼鏡專門

△當堂特色 レンズ精撰 技術精巧 品位確實 價格低廉 親切勉强（詳細定價表發行す）
京城南大門通二丁目二二番地 宮川大學堂 電話二九五 振替京城壹壹貳九番（眼鏡製造工場子弟入用）

今回朝鮮總督府の御買上を蒙りたる 自轉車用 提灯挿


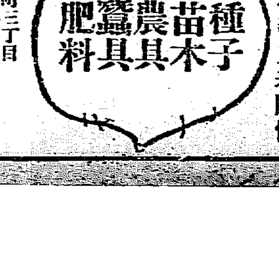
定價卅九錢 送料金二錢
取締規則に適應し提灯携帶を容易ならしむべく新案特許を得たる圖の如く優形優美の金屬製なり
京城太平通（電話三六〇番） 發賣元 京日代理部 振替京城三〇〇番
▲市內は電話にて申越次第配達可申候

◎新荷著
尾州產檜丸太 一寸二分板 建具用
槻丸太 桶用
杉柾 槻柾 板 天井用
欅 及 朴 板 子
朽 巾廣 床板 用
楓 天 寶 梨 其他各種
右種々著荷仕候間多少に不拘御用命被下度候
尾州產檜 營林廠材 其他各種 京城黃金町三丁目 材木商 平井勳 電話貳七九四番

京城本町二丁目 川合時計店 電話二九一 八振替京城二一一九


丈夫で安い實用靴 ボックス革製
編上靴 甲四圓四十錢 乙三圓四十錢
深ゴム靴 甲四圓七十錢 乙三圓七十錢
半靴 甲三圓九十錢 乙二圓九十錢
御注文の節は足袋文數と種類の御申越あれば代金引替小包で送る
陸軍御用 東京牛込肴町六〇 ツブク靴店

京城府本町三丁目 朝鮮に於ける種苗店元祖 京城勸農園 電話七〇四番 振替京城五六番 營業案內（種苗の部、農具の部）御入用の分丈を送ります

春季各種品揃


西村眞太郎著 朝鮮語會話 例年の通御引立奉願候 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部 定價八十五錢 送料四錢

[illegible]方面の運搬事業は近時[illegible]著しく發展の氣勢を高め居れる[illegible]央に於て甚だ遺憾なるものは昨[illegible]業開始[illegible]央に於て中止するの[illegible]らざる模樣なり此の制限前に於て日本人が投資せるもの約一千五百[illegible]勃發以來海運界乃至[illegible]業界其の他凡ゆる事業界は未曾有の好影響を受け居るに反し獨り運輸事業界丈[illegible]國が自動車製造業に大なる制限を加へたる爲め製品は漸次下落しつゝあり[illegible]に[illegible]し居れり

▲航海中は平穩　一時危險[illegible]なりと風評されし南洋航路は何等[illegible]

[illegible]生れ平田芳[illegible]なる者は二月二十一日主命を以て各官衙其他の[illegible]實會費集金の爲め自轉車にて午後[illegible]各所に手配をなし置きしをそれとは知らぬ平田は集金百四五十圓を懷中し某洋服店に到り洋服一着を[illegible]配中の野本巡査に[illegible]に引致目下取調中なり

[illegible]込み覺悟の[illegible]死を遂げたるものあり[illegible]筋骨[illegible]され大腿部より切斷さ[illegible]

看護婦さん（二）

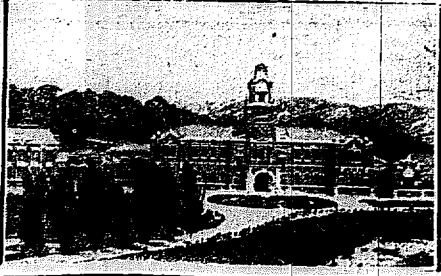
▽有望な婦人の職業!!

■總督府醫院では斯して養成し斯して使ふ■

入所の資格

（小學程度の學力が必要）

東の空に聳然として聳ゆる白堊の大建築、總督府醫院の中に看護婦科と云ふものがある、未來のナイチンゲールは總て此處で養成される、普通の生徒も赤十字社の委託生も一切無差別、同じ釜の飯を食つて同じ先生方から同じやうに教授を受けるのだ、唯だ異つたところは、普通の生徒は修業年限一年半、滿十六歳以上三十歳以下の女子で尋常小學校又は普通學校を卒業したものなら誰でも入所を許されるが、赤十字社の方は修業年限三箇年入學資格も修業中は家事に係累のない滿十六歳以上二十五歳以下の女子で、高等小學校を卒業したもの若くは之と同等以上の學力を有つたものに限られて居る點である



看護婦を養成する總督府醫院

給費金八圓

（醫院當局の試驗がある）

前述の資格に當て嵌まる者は無試驗で入所を許される場合もあるが志願者が多ければ双方を通じて試驗を行ふ、その科目は國語と算術で普通の生徒は尋常科卒業程度、委託生の方は高等小學卒業程度であること言ふ迄もなし、生徒には給費生と自費生とがあり給費生にはアノ眞白な看護服と學資を給與される、學資は月額にして先づ鮮人が七圓、內地人が八圓と云ふ見當、音曲の一手、舞の一差、習はうと思へば當然月謝を出さねばならぬのに、此所ばかりは反對に金を出して而して金儲けの道を教へる評いやうだが看護婦ほど割の好いものはない

教授科目は

（修業中は語學に至るまで）

願書を出して試驗が通つて首尾好く入所を許されると、茲に愈々看護婦の卵として必要な教育を受ける事になる、看護婦として必要な教育とは何か、試みに赤十字社委託生の教授課目を擧げると（修身▲赤十字事業の要領▲陸海軍の制規及び衛生勤務の要領▲人體の構造及び其作用▲看病學▲患者の運搬▲看護▲治療の介補▲手術の介補▲消毒▲傳染病及び其他の疾病▲繃帶術▲按摩▲救急▲衛生▲藥物及び器械▲外國語▲食餌調理法▲實務練習▲國語又は朝鮮語▲算術）などで此の中實務練習は三箇年の修業年限中一年半ばかり遣る事になつて居る、但し普通の生徒は患者運搬を除くの外生徒としての實務練習はない

洗濯を終へて

||漢江の氷は半ばとけた||

書堂

||規則發表さる||

◇今の時勢に適する樣に教科書をも取締る◇

今度總督府令を以て書堂規則が發布され朝鮮全道にある各書堂に之が適用される事となつた。從來朝鮮に於ける教育機關は京城に今の經學院なる成均館及び東西南北の四學あり

◇各府郡に郷校あり（各面洞に書堂があつて）

書堂から郷校四學に進み更に成均館に入つて最高の學問を修むる順序となつて居つた、書堂は即ち初等の教育機關で郷校四學等の教育機關が全部廢止された今日に於ても猶ほ

◇書堂は朝鮮各地到る處に開設されて子弟共に儒學を授けるのであるが之等の書堂では儒者が先生となつて學童に唯漢學の素讀とか習字などを教へる許りで日用の智識は授けないのであるから固より朝鮮人子弟の教育機關としては

◇今の時勢に適するものではなかつた

然し併合後僅かに之が改善を計り規則などを設けて之を指導監督すると云ふ事は當時の時勢民度から時期尙早の感があつたので總督府當局者は朝鮮教育令の制定に次いで各學校其他教育機關に關する諸規程を設ける時にも書堂の取締は其の改善を計る事にしたのであつたが數年以來朝鮮の教育機關は殆んど完備の域に達し就中初等教育の機關たる普通學校も併合當時一百校に過ぎなかつたのが今は五百校を數ふるに至り生徒の數も八萬人以上に達し私立學校も漸次改善され往くのに拘はらず獨り

◇書堂丈は今猶舊態を脱する事が出來ない狀況であるから、今回當局では一般書堂をして容易に遵奉する位の簡易な規則を設けて書堂の改善を計り從來專門に教へたる漢學以外に日常生活に必須なる國語及び算術を併せて教へる事を獎勵し且つ漢學の教科書選擇にも標準を設定して

◇時勢に適せぬ不良書籍の使用も取締る事に成つたので從來の書堂は由是面目を一新する許りでなく、學校教育を受ける事が出來なくつて書堂に學ぶ地方鮮人子弟には實に大なる幸福の門が開かれた

敵潜水艇を撃沈す

某方面に於ける我派遣艦隊の殊勳

某方面に於ける我派遣艦隊は或任務に從事中敵潜水船を撃沈せるが詳細は近く其の筋より發表さる可し（東京特電）

貨車二輛粉碎さる

◆◆烏山驛の椿事＝乘客無事◆◆

◆◆京釜線一時不通となる◆◆

二十三日午後四時五十一分京釜線烏山驛に於いて列車の衝突ありたりその顛末を聞くに同日午後四時五十一分烏山着の大邱發十三列車が烏山着の際停車區域の停車を誤り行き過ぎたるため午後四時四十七分同驛着四百五十列車と衝突し貨車二輛を粉碎するに至りたるも幸ひにして乘客乘務員共に一名の死傷者も生せず此の急報に接するや南大門驛より午後六時三十分救援車を發し復舊工事に取掛りたるがこれがため一時京釜線は不通となり午後七時五十分南大門驛發の釜山行急行列車は水原にて停車の止む無きに至りたるが二十四日朝までには開通すべき模樣なり

追悼會

●麗水丸遭難者

一月廿三日長古島沖にて遭難行衛不明となれる麗水丸乘客及び乘組員十六名に對しては其後會社は全力を擧げて其搜査に盡せしも遂に何等の效果なく早くも一箇月を經過したるが會社は

◆遭難當日　に相當する二月廿三日を以て行衛不明者の追悼會を擧行すべく午後二時より仁川寺町東本願寺に於て盛大なる佛事を營めり京城よりは東本願寺監督大幸師特に下仁し其他仁川各寺の僧侶十餘名

◆讀經の聲　淑やかに香煙裊々として位牌を繞ぐる影に遺族の悲しげなる燒香の姿そゞろ涙を誘ふものあり朝郵本社よりは監督以下數名の參列あり船長遺族及び乘客森長次郎氏の遺族其他鮮人乘組員の遺族等參拜者數十名に達し午後四時いと嚴かに終れり（仁川）

禪林佳話

||四大今歸空||

日野中納言の事

◇後醍醐天皇が北條氏の政亂れたるに乘じ、恢復の偉業を企て給うた時である。俊基朝臣と共に身を山伏姿に窶して諸國を巡歴し、地理人情を觀察し、地方の武士を說得すべき大役に任じたのは日野中納言藤原資朝であつた。

◇然るに事破れて、遂に捕へられ、佐渡に流謫の身となつたが北條氏は本間入道に命じて、之を殺さしめたのである。その將に殺されんとするに當り、自若として左の一偈を唱へた。

五蘊假成レ形。四大今歸レ空。將レ首當二白刄一。截斷一陣風。

◇これ禪の修養より得たる大安心であつて、かの圓覺寺の開山佛光國師と同唱同和底の消息ではあるまいか。

鼠疫發生

●津浦鐵道沿線

津浦鐵道沿線蚌埠、鳳陽にペスト發生し十名の死亡者を出せしより外交團防疫委員會は支那政府に蚌埠項間汽車運轉の中止を要求せり（北京特電）

●新義州の製材工場燒失す

二十三日午前五時四十分新義州鴨川町荒木製材所工場より出火折柄の北風に煽られ忽ち周圍に堆積しある材木に燃え移り猛火となりたるも幸附近に家屋無き爲同工場を全燒せるのみにて午前六時四十分鎭火せり損害約三萬五千圓原因目下取調中なり（安東縣特電）

●義城の殺人

△兄弟三名寢込を襲ひて△

一名を鏖し二名を傷く

去る四日慶北義城郡舍谷面新里洞に於て一名を撲殺し二名に重傷を負はせたる椿事あり今其の內容を探查する處に依れば之より先き同洞に居住する加害者盧奎淳（三九）同盧璋淳（三）同盧洪淳（二七）の兄弟三名は數日前同洞內に居住する被害者金相俊（三二）同金相根（二〇）等と賭博上の爭ひより喧嘩口論を爲したる事ありしが加害者等は深く之を怨みて

▲何時かは怨恨を　晴さんと念じ居たるに恰も本月四日午後九時頃被害者等が自家の溫突に於て就寢中突然加害者三名は之を寢室に襲ひ第一に被害者の母親金甫連（五〇）を室外に引き出し『豫ての怨み思ひ知れ』と許りに鐵杖を以て滅多打ちに亂打したるにぞ之を知りたる被害者の一人金相根は大に驚き直ちに寢所より飛び出して之を制止せんとしたるに加害者は『此漢小癪なり』とて更に相根に向ひ毆打を加へるより

▲相根の妹素之は　事の急なる旨を折ふし隣家に在りたる兄の金相俊に傳へたれば相俊は其の妻女與南洋と共に現場に駈け付け之を鎭めんとしたるに彼等は又もや『此奴打ち殺せ』と叫び庭內に在りし石片及び洗濯棒等を以て相俊を亂打するより被害者等は遂に命からがら室內に逃げ入りたるを彼等は飽く迄之を追及し格鬪の末遂に被害者を打ち仆し人事不省に陷らしめたるに尙も彼等は『死眞似をするな』と稱へ各々其の鼻穴に綿を押込み置き一應此處を引揚げたるが一時人事不省に陷りし

▲被害者の三名は　何れも約三十分の後漸く蘇生し未だ息を吐く間も無く彼等は再び此處に引返し『此奴未だ死なぬか』と叫び再び棍棒を以て毆打を加へ相根は辛うじて室外に逃げ出したるも相俊は再び人事不省に陷り遂に翌日午前十一時死亡するに至りたるが毆打されたる金甫連及び金相根は何れも三四週間の疾病休業を要する

▲重傷を受けたる　も幸ひ生命には別條なかるべしと、因に急報に接したる義城警察署より前田巡査及び巡査補を現場に急行せしめ加害者中盧奎淳及び盧璋淳の兩名は難無く逮捕せしも盧洪淳は逃亡し行衛を晦ましたり（大邱）

●腸窒扶斯流行

全北全州郡雲仙面唐川里（高山憲兵分遣所管內）にては去十六日戶口調査に當り熱病患者を發見し直に公醫をして檢證せしめたるが眞正腸チブス病と判明したれば大に驚き更に附近一帶を嚴密に調査したる結果廿一日迄の發見數は眞正患者廿三名同疑似患者八九名に上り猶ほ益々蔓延の兆あり其筋にては警戒中

●又米が騰つた

一圓に四升

京城の小賣白米は二月に入つてから既に二回の値上を行ひ其二回目の十六日から一等米一升二十四錢五厘二等米二十四錢を唱へる事になつたが其後相も變らず米の出廻りが鈍いのと以前原料米の高い時分上げ遲れたのとで二十三日になつて又復五厘方の値上を斷行したので一等米は一升二十五錢即ち一圓に就て四升替へとなり二等米は五厘安の二十四錢五厘となつた譯である從來朝鮮で一番高い米を食うたのは大正元年で此時は二十六錢五厘まで騰り上つたが今度政府で新らしく米價の調節策を決した事でもあり朝鮮も此影響を受けて今後はもう値上を見るやうな事はあるまいと思はれる

●京倶武術稽古場

京城倶樂部員の柔、劍道稽古場は警務總監部構內武術會場を借用すること決定既報の如く來る二十五日より稽古開始の筈なり

天活會社大作寫眞來る

琵琶史劇　袈裟御前

天活會社專屬　青江旭東師　臨時大阪より出張

黃金館

全通筑前琵琶彈奏

來廿二日より特別大提供

小供さん方にても分る

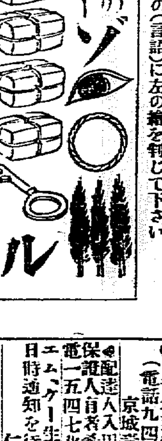
●懸賞（繪判じ募集）

問題

白髮染君が代本舖にては新春の吉例にて左の如き繪判じ答案を募ります新春の御なぐさみに皆さんで競つて御回答下さい

君が代白髮染は世上で何と評判されて居ますか其評判の（言語）に左の繪を判じて下さい

判じ繪



「君が代」白髮染は染方至極手輕に僅か三十分間にて如何なる白毛赤毛にても自然の美しい艶々と黑く染り毛質を害する事決して無く耶蘇クセ毛が直ります今や東西三都は申す迄もなく全國到る處にて評判されて居ます未だ「君が代」を御存じなき御方は是非御試用願ます

（君が代定價別製二十八錢特製小二十五錢）

「しらが染は君が代に限る……」

答案の御心得

一、答用紙は（ハガキ）にて一人一枚に限る

一、此廣告を見た新聞の名

一、宛名は東京淺草藏前白毛染君が代本舖山吉商店廣告部宛の事

一、答案者の住所氏名は分り安く明細に願升

一、總ての照會は往復ハガキに限る

締切は來三月十五日限　發表は來四月下旬各新聞紙上に

賞品

一等　五百圓割增付貯蓄債券三枚

二等　旅行用鞄（革製）百五十挺

三等　學生用新式硯（石製）千五百枚

但シ各等一人一口宛

審査は各新聞社員の立會を乞ひ正解者の中より最も公平なる抽籤を行ひ一等三名二等百五十名三等千五百名を限りに進呈す

內科　胃腸病

診察夜九時迄

石川醫院

京城本町一丁目　電話一二七〇　二九

なんの苦もなく　樂みながら禁煙ができる

「一貫社の禁煙パイプ」

新發明根本的禁煙劑・一滴一二セ物あり眞僞を明にせんが爲見本進呈送料二錢

一組一圓卅錢　一圓六十錢　一圓八十錢　送料卅錢

東京神田猿樂町三ノ四　振替東京三壹壹二七番

謹告

原料香水

オリヂナル

原料益々暴騰の爲め今回左の通り値上げ仕候

▼特大瓶　壹本ニ付……金貳拾錢値上げ

▼大瓶　壹本ニ付……金拾錢値上げ

▼中瓶　壹本ニ付……金五錢値上げ

▼小瓶　壹本ニ付……金參錢値上げ

▼懷中用大　壹本ニ付……金拾錢値上げ

▼仝小　壹本ニ付……金五錢値上げ

新製品　別大瓶　金五圓貳拾錢　平瓶　金八拾錢

衛生口錠カオール　原料香水オリヂナル　本舖　安藤井筒堂

關西總代理店　大阪　藤森源之助

京日案內

普通五十錢一回前金　番外壹圓一回前金

▲申込は正午迄に[illegible]

●京智看護婦募集（電話九四〇）多々見醫院　京城壽町日出小學校前　422

●配達人入用　保證人有者希望者は[illegible]　電一五四七　[illegible]　424

●エム、ケー生に會見したし　日時通知を待つ　仁川　エスエス生　421

●彫刻職人入用　但ゴム印刻出來得る者　奉天新市街　全榮堂彫刻所　416

●公私官吏教師の方へ　秘密手輕貸出御相談に應ず　京城本町五丁目　北大和屋質店　419

●乳母入用　生後四ヶ月の女子　京城古市町三一〇八番　苦米池商店　412

有樂館　菓子製造外女中募集　黃金町東拓前　電一九〇三　吉宮商店

番外

●遺失廣告　步兵第七十八聯隊出入門證二十枚遺失候に付拾得の方は御一報を乞ふ相當謝禮可仕候　京城本町一丁目　浪花　電七六一　424

●高給社員　經驗の有無不問意志強固なる者を採用す希望者は履歷書携帶來談あれ　●京城總監部前　日本徵兵保險會社京城出張所　40

●勸業債券　高價買入　三七回わ他店より特に高價買入　京城太平通り壹丁目拾番地　朝鮮產業社　電話二七九三番　386

櫻御殿

第百六十回　大阪　殿の家主人

殘月（十七）

利右衞門は暫く考へて

『斯樣に申しては異でござるが、初瀨殿御病氣こそ幸ひぢや、御全快までは白刃を持つて迫る事のないこそ幸ひぢや、手前急いで廣島へ罷り越す』と深く思ひ付いた事があるやうに云つた

『わ、旦那樣が……』と宗之助は吃驚して問ひ返した

『おい喃、夜を日に繼いで罷り越し、松瀬清之丞に見參、縺れの根本を解いて來る、元の鞘は繫いで參る』

『參りませうか』

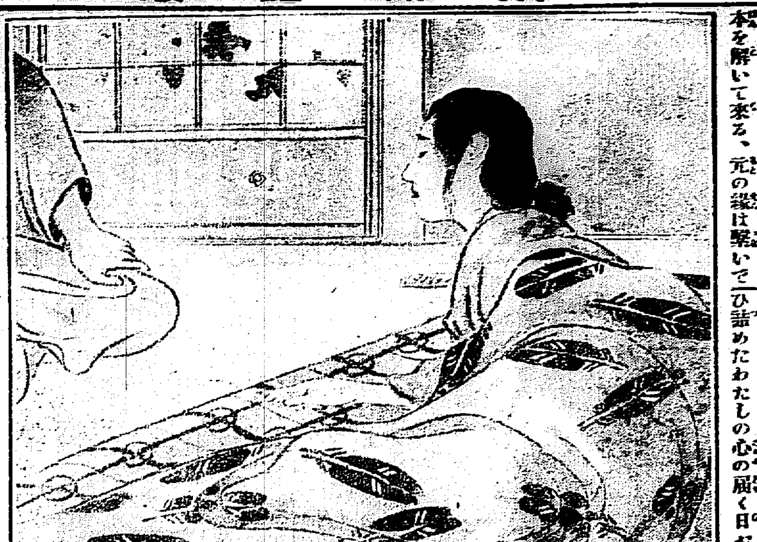
『參るとも』と利右衞門は右手で膝をぽんと打つて『此の音を聞け誠實の音がする』

『もし爾うなつたら、旦那樣どのやうにお歡びでござりませう、わたくしも妹も、夜が晝になつたやうに思ひます』

『口廣いことを云ふやうぢやが、刀に掛けて望みを果す』と利右衞門は竹を割つたやうに云つて『初瀨どの、お傳言はないか、廣島へ御用はないか』

『有難うござります、然し、態々御下向を願ひましては……』

『遠慮召さるな、義理に由つて進退するは武士の常ぢや、妹にも久しく會はない、機會好くば對面もしたいと存ずる』



『芳野樣にお會ひ遊ばしたら、戀に迷ふた天罰で、斯うした嘆きに落ちた事を詫しうお傳へ下さりませ』

『心得た、傳言はそれだけか』

『わたくしも旅で病みまするも、不思の御罰でござりませう、疾にも死んで行く身體を、どうか斯うか永へて居りますのは、只一目清之丞樣に會うて、約束を反古になされた恨みが云ひたい爲めでござります、清洲のお城に居たときから一心の誠を捧げて、きまぐ〵に思ひ詰めたわたしの心の屆く日が見たいからでござります、それさへ協へばすぐ死んで恨みとは思ひませぬ、どうぞ御推量遊ばしませ』

初瀨は苦しい間から云つた、利右衞門は頷いて

『それには何か思ひ違ひがあるであらう、委細は分明腑づくでも清之丞に會つて、あなたのお心を傳へ申さう、これから廣島までは八日路、往來に半月、惡くしたら一月も掛り申さう、その間は宗之助桐島二人して介抱、搆へて無法者の太刀に掛けるな、最も病氣全快までは、指一本さすまいとの約束が致しある、それを反古に致すやうなこともあるまい、少々快い方に向ひなされても床離からは出し申すな、都合よく參つて、來に半月、廣島の逗留が十日、是二十五日はかゝる、その間の辛抱ぢや』

『御安心なされませ、わたくしも男、命にかけて守護致します』

『此の時の絕頂に飛脚が作きて居る、それが少々不便ぢやが、何とかして越ねられぬ法もあるまい、さらば賴むぞ』

『早やお立ちでござりますか』

『一刻も早いが好い、今夜の中に河內路を越して了へば、明日は明石か加古川邊まで伸させる、桐島も氣を付け、御病人を大切に致さうぞ』

『お言葉は忘れませぬ』

桐島は愛、を含んで云つた、これが今生の別れになるうも知れぬと思ふ心が、忽ち目皮の露に宿る

『遲くも一月後には歸る、それまで此に待つて居ようぞ』

桐島は、利右衞門の歸るまでに助左衞門を斬り殺して、初瀨の身に掛る黑雲を拂うとの心があつた

殘月は西に傾き、山の麓の村里は眠つたやうに物淋しい、その間を利右衞門は勢ひ好く出發した

雛

〔五の日十の日會〕

浮碧樓

□

雛壇突き出てゐる子供ゐないげ

雛の前立ちも見て思ひ及ばたこし

寢衣にも寢床に入り雛照らし見ゆる

□　　華虹

雛の小皺紙にこそ居たりしたり

雛段に灯がとどき皆が見てゐる

□　　烏堂

雪洞は雪洞にて灯され雛の夜なりけり

二階に雛祭りあり段々段梯子

雛歪めず置き手危く放れり

〔二二〇〕

新刊紹介（到着順）

◉軍隊毛布好評　昨秋弊本紙に掲載しつゝある京城中東京紡物仲卸店發賣の軍隊毛布は市價品質の優良なると價格低廉の爲め非常なる好評を博し同一の人より再三の注文多數あるは見ても如何に其販賣品が著しなるかが分るいよく本月限りと切なれば希望者は今の内至急申込まるべし

▲現代川柳句集（一）　裝幀も氣の利いたる新樣式にて兩笑子の序あり日く『輕文學の極粹、江戶趣味の精華なる川柳が次第に東京に流れ來りし救はんとして明治の新川柳生る、而かも是まで新を弄して軌道に脫ぜんとする憂ひ比の騙を作りて其の範を示さんとす』と（十五錢東京小石川區大塚仲町二十三甲京田版社）

▲婦人界（二の三）　口繪寫眞も艷やかに上巳の節句に際して編輯した丈け婦人雜誌として最も優秀なる特長を發揮し家庭上の好伴侶的なる有ゆる多趣味の記事を網羅せり（十七錢東京◇新富町一東京社）

▲娛樂世界（彌生號）　口繪も美事に誂ぬは義七導、豐原多助、檜山騷動、俠客導き我、磯安太平記其他武勇傳世話物（淸水吉山、鉄野、伯山、吉山、奥山、圓玉、松坪、春乃井等）落語は小さん、圓右、圓遊等の外小說もあり（二十錢東京スキヤ町其社）

▲北米合衆國移民法（外務省通商局編）米國の移民禁止法を說明して渡航上の便宜に關する詳解をなしたるもの（三十錢橫須住吉町五の七二日米新聞社）

▲朝鮮鐵道青年（八の二）　龍山鐵道青年會

▲圍碁虎の卷（二月號）　圍碁の將來（尾南生）定石講話（廣瀨六段）必勝の鍵（加藤四段）實戰評解（瀨六段）定石革命（野澤五段）碁學の策（田村六段）の外附錄として本因坊の手（無段五段）等あり、碁客の好伴侶として多趣味、研究資料たるべき有益にして好著ず（二十錢東京◇布町其社）

▲碁界新報（二月號）　四娘相傳問題、繁昌する碁界（石佐六段）名手の研究（岩佐六段）其他研究（鈴木三段）名手又は研究の參考に供したる用意周到二十錢本社發行

▲日本發祭新報（四三〇）　五錢東京芝愛宕町二其社

▲朝鮮農會報（一三の二）　二十錢京城府外龍山署內朝鮮農會

▲新少女（少女試驗號）　十三錢東京麴町谷七丁目番一二四八號人之友社

▲綜世（二ノ二）　十五錢東京芝田村町六其社

▲大正六年度記事（一五ノ二）　非賣品帝國水難救濟會富士見町四三帝之日本社

▲日本の關門（二月號）　二十錢下關大字東南部町一四七番地其社

▲オトギセカイ（三月號）　十錢大阪府下住吉てうかむ山其社

▲分析國書新刊月報（五の二）　五錢東京日本橋區通一の一九大倉書店

▲禪鐵（二月號）　十五錢東京◇橋區岡崎町一の三三其社

▲名古屋商業會議所月報（一三〇）　名古屋商業會議所

▲日の丸（三の三）　簡單なる績を集めし少年少女向きの雜誌なり表紙は如洗、潔水、一郎、武二、紫溟、眞一氏等にて插畫家には竹坡、國紫、三郎助氏等あり（十三錢東京麴谷エピヤ文教社）

▲實業之世界（二月十五日號）　十五錢東京麴町區有樂町一の四其社

▲婦人週報（四の七）　四錢五厘東京市谷田町二の一七其社

▲肥料研究界（二の二）　四錢五厘東京小石川區原町一〇其舍

▲勝友（九の　）　五錢京城本町三の五〇淨土宗青年會本部

▲平民（八二）　二錢東京◇橋本錦町六の一生活社

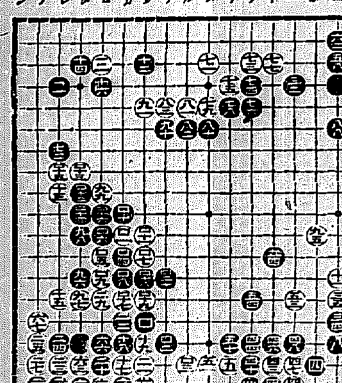
▲國民評論（二の一五）　十五錢東京麴町有樂町一の三其社

碁戰

十番碁第七局（六）

三段　山平壽氏
二子　大久保雅彥氏

一〇一	一〇二	一〇三	一〇四	一〇五	一〇六	一〇七	一〇八	一〇九	一一〇	一一一	一一二	一一三	一一四	一一五	一一六	一一七	一一八	一一九	一二〇
○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●
カの十二	チの十六	ルの十七	カの十三	ヨの十三	ヨの十二	ヲの十二	カの十三	ヨの十三	カの十	ヲの十二	メの九	メの八	メの十	レの八	ヨの十	カの十四	ヲの十三	ヲの十四	チの十三



下關期米
大阪期米

四錢高に寄付九十錢二節前二十圓十錢二節九十錢八十九錢九十錢三 七十錢先九十錢より二十九錢と押節九十錢一錢八十九錢西節八十九 し九十錢三節先九十一錢より八十錢九十錢八十九錢八十錢九十錢八十 [illegible]

淋疾內用
プレノリン
ドクトル松本縫一郎先生の創案により製出したる本品は速に體內に吸收分解せられて尿に强烈なる殺菌防腐性を與へ兼て尿量增加の作用あり、而して胃腸障害其他の副作用なきを特色とす。
急性慢性淋疾、尿道加答兒、膀胱加答兒等に賞用せらる。
宇野博士、緒方博士
櫻根博士は本品に對する治驗報告を寄せられたり。文獻贈呈す。
粉末錠劑の二種あり
各地有名藥舖にあり
東京室町
三共株式會社

京城龍山等各地に僞物有御注意
百圓進呈
りん病　ばい毒
請合　藥
淋病薬王薬は治淋劑とし梅毒薬王薬は驅梅內服藥とし醫藥學上最有効と確定し帝國醫科大學病院等にて賞揚使用せる高貴藥なるも保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
▽あらゆる治療をなすも効なき患者に九一回來診あれ
にせ物
大阪有田
◉にせ物と野商
…にせ物を…
大阪有田
京城　南大門外　大阪ドラッグ商會
黃金町三丁目　大阪ドラッグ商會
大阪　ドラッグ　商會
大阪三休橋…
京城南大門外停車場通
詳細は本月一日の本紙を御覧

寫眞
寫眞機械材料一式（販賣）…
京城日報社寫眞製版部

尼崎汽船仁川出帆
下之關大阪直行
秀吉丸　二月廿六日後四時出
山木浦、釜山、下關、神戶、大阪行
大有丸　三月四日後四時出
君代丸　三月三日後四時出
神代丸　二月廿七日後四時出
仁川海岸通一丁目　尚彰回漕部

日本郵船仁川出帆
大連行、天津行
相模丸　三月二十日
三河丸　三月十日
高砂丸　二月廿八日
正午出
仁川海岸町　十二番地　堀回漕部

汽船釜山出帆廣告
西門司、神戶、大阪行
和歌浦丸　一月十一日後五時出
立神丸　十二月　日後五時出
元山、清津、浦鹽行
和歌浦丸十一月　日後十時出
立神丸　十二月　日後四時出
須磨、京、濟原、壹岐、博多行
天昇丸　毎月二日、九日、十四日、廿一日、廿六日　午後十時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三琴平丸　二月廿三日後六時出
門司、宇品、廣島、大阪行
第三琴平丸　三月　四日後六時出
釜山本町　大池回漕部

共同汽船仁川出帆
木浦、大連行
共同丸　二月廿一日午後八時入港　二月廿二日午後出帆
…阿波共同汽船株式會社…
仁川代理店　本町四丁目（電話一七三番）　野口商會
元山代理店　仁川代理店　田口回漕部
京城取次店　南大門（電話二八二〇七）　河村運送店

大阪商船株式會社仁川出帆廣告
神戶大阪行（群山寄港）
須磨丸　二月廿八日後五時出
南部丸　二月廿五日後五時出
木浦、釜山、嚴原、博多、門司、長崎行
安東丸　三月十八日前十時出
信濃川丸　二月廿九日後二時出
大連行
安東丸　三月十三日正午出
信濃川丸　二月十五日正午出
元山出帆
西湖津、新浦、城津、清津行
安平丸　三月二日後十二時出
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
宮島丸　三月一日後九時出
大連出帆
上海、基隆、打狗行
基隆丸　三月二日後四時出
湖北丸　三月十四日後六時出
內地各港其他支那新嘉坡…
南米行　毎月一回
北米行　毎月一回
濠洲行　毎月一回
孟買行　毎月一回
南洋行　毎月一回
御注意…
大阪商船株式會社
京城…　仁川支店

朝鮮郵船出帆
本社…
釜山港　佐藤町　釜山支店
元山港　海岸通　元山出張所
仁川港　代理店　堀回漕部
木浦港　代理店　山野…
京城南大門　松原運送店
○印ヨリ釜山各地經由…
但シ×印アルハ江原道寄港セズ
第二商運丸　二月　日
成鏡丸　二月　日
京城丸　一月　日
×忠清丸　一月　日
○元山ヨリ北鮮各地經由雄基行
總運丸　一月　日
高城丸　一月　日
京畿丸　一月　日
忠清丸　一月　日
高運丸　一月　日
○大阪行（釜山門司經由）
平壤丸　一月　日　釜山發
○元山ヨリ釜山浦門行
第二商運丸　二月　日
京城丸　二月　日　元山發
○元山ヨリ羅原道經釜山浦門行
咸鏡丸　一月　日
忠清丸　一月　日　元山發
○鬱陵島行浦項及各地經由
盛德丸　一月　日　釜山發
○浦項行（長生浦方魚津甘浦九龍浦經由）
江陵丸　…　釜山發
襄陽丸　毎日
○濟州島行長承浦及巨文島經由
濟州丸
昌平丸　一月　日　釜山發
○濟州島行（西歸浦、多大浦、子島經由）
第二公州丸　一月　日
西海丸、慶興丸　一月　日　木浦發
○木浦ヨリ多島海經由各地行
木浦ヨリ甘山經由…
天九丸　毎日
順天丸　三日目毎ニ
南陽丸　修繕中　木浦發
○木浦ヨリ多島海經由
慶興丸　二月　日　木浦發
○仁川より海州行
晉州丸　一月　日
金海丸　二月　日　仁川發
○全州行（江景經由）
全羅丸　毎日
南陽丸　休航
三十一日小休航
其他結氷ノ爲メ休航行ノ事アリ
○江原行（長箭、大浦經由）
江原丸　一月　日　仁川發
○釜津行（大阪神戶門司より）
咸平丸　一月　日　元山發　釜山發